VersaPro/VersaPro J

はじめにお読みください

タイプVD タイプVX タイプVL
タイプVA タイプVR
（Windows® 7 Professionalインストールモデル）
（Windows® 7 Home Premiumインストールモデル）

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本マニュアルは、フォルダやファイル、ウィンドウなど、Windowsの基本操作に必要な用語とその意味を理解していること、また、それらを操作するためのマウスの基本的な動作がひと通りでき、Windowsもしくは添付のアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。
本マニュアルでは、特にことわりのない場合、

・ Windows® 7 Professional、Windows® 7 Home Premiumを総称して、Windows 7と表記します。
・ Windows Vista® Business with Service Pack 1（SP1）をWindows Vistaと表記します。
・ Windows® XP Professional with SP3をWindows XPと表記します。

なお本マニュアルに記載のイラストはモデルにより多少異なります。

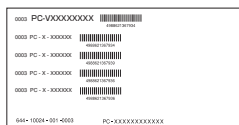
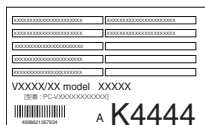
操作の流れ

▼
▼
▼

1 型番を控える

型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されているスマートセレクション型番（15桁の型番です）、またはフリーセレクション型番（フレーム型番とコンフィグオプション型番）を、本マニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。

フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再セットアップに必要な情報が手元に残りません。

左が「スマートセレクション型番」、右が「フリーセレクション型番」のステッカーです。
スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「スマートセレクション型番を控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、p.6ページの「フリーセレクション型番を控える」へ進んでください。

スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、p.11「2　添付品の確認」へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を次の枠に控える

スマートセレクション型番

❶ ❷ ❸ ❹ ❺ ❻ ❼ ❽ ❾

PC-V□□□□□□□□□□B

□の意味は次の通りです。

❶モデルの種類を表しています。

✓	型　番	モデル
	K	VersaPro
	J	VersaPro J

❷CPUのクロック周波数の種類を表しています。

✓	型　番	クロック周波数
	28	2.80GHz
	26	2.66GHz
	25	2.53GHz
	24	2.40GHz
	22	2.20GHz
	20	2GHz

❸CPUの種類を表しています。

✓	型　番	CPU
	H	インテル® Core™ i7 プロセッサー
	M	インテル® Core™ i5 プロセッサー
	L	インテル® Core™ i3 プロセッサー
	E	インテル® Celeron® プロセッサー

❹本体の型の種類を表しています。

✓	型　番	本体の型
	D	タイプVD
	X	タイプVX
	L	タイプVL
	A	タイプVA
	R	タイプVR

❺ディスプレイの種類を表しています。

✓	型　番	ディスプレイ
	U	15.6型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（グレア）
	N	15.6型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（ノングレア）
	D	15.4型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（ノングレア）

❻ インストールOS、アプリケーションの種類を表しています。

✓	型　番	インストールOS	アプリケーション
	U	Windows 7 Professional	Office Professional 2010
	V		Office Home & Business 2010
	T		Office Personal 2010
	C		なし

❼ FDD、光学ドライブ、マウスの種類とATOKの有無を表しています。

✓	型　番	FDD	光学ドライブ	マウス	ATOK 2010 for Windows
	1	なし	DVDスーパーマルチドライブ	USB レーザーマウス	あり
	L				なし
	2			USB 光マウス	あり
	M				なし
	E			なし	あり
	H				なし
	B		DVD-ROM	USB レーザーマウス	あり
	A				なし
	D			USB 光マウス	あり
	G				なし
	C			なし	あり
	F				なし
	Z		なし		

❽ 通信機能、合計メモリの容量、バッテリパックの種類を表しています。

✓	型　番	通信機能	合計メモリ	バッテリパック
	N	LAN&無線LAN	4GB(2GB×2)	リチウムイオンバッテリ
	M			ニッケル水素バッテリ
	G		2GB(2GB×1)	リチウムイオンバッテリ
	F			ニッケル水素バッテリ
	X		1GB(1GBx1)	リチウムイオンバッテリ
	B			ニッケル水素バッテリ
	T	LAN	2GB(2GB×1)	リチウムイオンバッテリ
	R			ニッケル水素バッテリ
	H		1GB(1GBx1)	リチウムイオンバッテリ
	J			ニッケル水素バッテリ

❾ハードディスクの容量、再セットアップ用媒体、セキュリティ機能、保証サービスの種類を表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型　番</th><th>ハードディスクの容量</th><th>再セットアップ媒体</th><th>セキュリティ機能</th><th>保証サービス</th></tr>
<tr><td></td><td>4</td><td rowspan="4">320GB</td><td>再セットアップ用媒体添付＋
再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td><td rowspan="4">FeliCaポート</td><td rowspan="2">3年パーツ保証拡張G5</td></tr>
<tr><td></td><td>3</td><td>再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td></tr>
<tr><td></td><td>2</td><td>再セットアップ用媒体添付＋
再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td><td rowspan="2">なし</td></tr>
<tr><td></td><td>1</td><td>再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td></tr>
<tr><td></td><td>S</td><td rowspan="7">160GB</td><td rowspan="3">再セットアップ用媒体添付＋
再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td><td rowspan="7">なし</td><td>3年パーツ保証拡張G5</td></tr>
<tr><td></td><td>Y</td><td>標準保証拡張G5
[4年間翌営業日出張修理]</td></tr>
<tr><td></td><td>V</td><td>標準保証拡張G5
[3年間翌営業日出張修理]</td></tr>
<tr><td></td><td>M</td><td>再セットアップ用媒体添付＋
再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td><td>なし</td></tr>
<tr><td></td><td>R</td><td rowspan="3">再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
（Windows 7 Professional）</td><td>3年パーツ保証拡張G5</td></tr>
<tr><td></td><td>X</td><td>標準保証拡張G5
[4年間翌営業日出張修理]</td></tr>
<tr><td></td><td>U</td><td>標準保証拡張G5
[3年間翌営業日出張修理]</td></tr>
</table>

※上記の❶～❾のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で「型番を控える」は完了です。
次にp.11「2　添付品の確認」へ進んでください。

フリーセレクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、p.11「2　添付品の確認」へ進んでください。

1. フレーム型番を次のチェック表にチェックする

□の意味は次の通りです。

❶ モデルの種類を表しています。

✓	型　番	モデル
	K	VersaPro
	J	VersaPro J

❷ CPUのクロック周波数の種類を表しています。

✓	型　番	クロック周波数
	28	2.80GHz
	26	2.66GHz
	25	2.53GHz
	24	2.40GHz
	22	2.20GHz
	20	2GHz

❸ CPUの種類を表しています。

✓	型　番	CPU
	H	インテル® Core™ i7 プロセッサー
	M	インテル® Core™ i5 プロセッサー
	L	インテル® Core™ i3 プロセッサー
	E	インテル® Celeron® プロセッサー

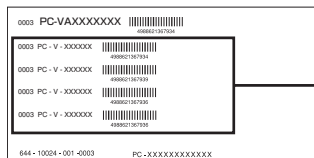
❹本体の型の種類を表しています。

✓	型　番	本体の型
	D	タイプVD
	X	タイプVX
	L	タイプVL
	A	タイプVA
	R	タイプVR

❺インストールOSの種類を表しています。

✓	型　番	インストールOS
	C	Windows 7 Professional
	H	Windows 7 Home Premium

2. コンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする

0003 PC-VAXXXXXXXX
4988621367934
0003 PC - V - XXXXXX 4988621367934
0003 PC - V - XXXXXX 4988621367939
0003 PC - V - XXXXXX 4988621367936
0003 PC - V - XXXXXX 4988621367936
644 - 10024 - 001 -0003 PC -XXXXXXXXXXXX

コンフィグオプション型番

次のコンフィグオプション（以降、COPと略します）型番は、ご購入時に選択したものがステッカーに記載されています。ご購入されたモデルによっては、選択できないCOP型番があります。また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不同になっています。
COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

❶ PC-N-LC□□□B、PC-J-LC□□□Bはディスプレイの種類を表しています。

✓	型　番	ディスプレイ
	D5F	15.6型ワイドフルHD液晶ディスプレイ（ノングレア）
	X5P	15.6型ワイドHD＋液晶ディスプレイ（ノングレア）
	A5H、X5H、D5H	15.6型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（ノングレア）
	A5G、X5G	15.6型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（グレア）
	D5W	15.4型ワイドWXGA液晶ディスプレイ（ノングレア）

❷ PC-N-H□□□□B、PC-J-H□□□□Bはハードディスク/SSDの容量、SecureRedirectorを表しています。

✓	型　番	ハードディスク/SSDの容量	SecureRedirector
	LA16、LX16、LD16	160GB	あり
	LA64、LX64、LD64	64GB SSD	
	SA32、SX32、SD32	320GB	なし
	SA16、SR16、SX16 SL16、SD16	160GB	
	FA64、FX64、FD64	64GB SSD	

❸ PC-N-M□□□□B、PC-J-M□□□□Bは合計メモリの容量を表しています。

✓	型　番	合計メモリの容量
	DA40、DR40、DX40 DL40、DD40	4GB DDR3 SDRAM（2GB×2）
	AA20、AR20、AX20 AL20、AD20	2GB DDR3 SDRAM（2GB×1）
	DA20、DX20、DD20	2GB DDR3 SDRAM（1GB×2）
	AA10、AR10、AX10 AL10、AD10	1GB DDR3 SDRAM（1GB×1）

❹ PC-N-C7□□□B、PC-J-C7□□□Bは光学ドライブを表しています。

✓	型　番	光学ドライブ
	ADV、RDV、XDV LDV、DDV	DVD-ROM
	ADS、RDS、XDS LDS、DDS	DVDスーパーマルチドライブ
	DBR	ブルーレイディスクドライブ

❺ PC-□-FDFDD7はFDDを表しています。

✓	型　番	FDD
	N、J	USB FDD

❻ PC-N-BAA□□□、PC-J-BAA□□□はバッテリパックを表しています。

✓	型　番	バッテリパック
	L3A	リチウムイオンバッテリ（L）
	L1A	リチウムイオンバッテリ（M）
	N17	ニッケル水素バッテリ
	L17	リチウムイオンバッテリ

❼ PC-N-NW□□□□、PC-J-NW□□□□は通信機能を表しています。

✓	型　番	通信機能
	A4L9、X4LA	無線LAN（IEEE802.11/a/b/g/n）

❽ PC-N-KBD□□9、PC-J-KBD□□9はキーボードを表しています。

✓	型　番	キーボード
	LV	キーボード（タイプA）
	VA	キーボード（タイプB）

❾ PC-N-PD□□□□、PC-J-PD□□□□はマウスを表しています。

✓	型　番	マウス
	DUR9	USBレーザーマウス
	AULA	USB光センサーマウス

❿ PC-N-AP□□□B、PC-J-AP□□□Bはアプリケーションを表しています。

✓	型　番	アプリケーション
	ATP	Office Professional 2010
	ATT、RTT、LTT	Office Home & Business 2010
	ATR、RTR、LTR	Office Personal 2010

⓫ PC-N-□□□□□□、PC-J-□□□□□□はセキュリティ機能を表しています。

✓	型　番	セキュリティ機能
	SRXTPA	セキュリティチップ
	FVDXFB	FeliCaポート

⑫ PC-N-BCA□□B、PC-J-BCA□□Bは再セットアップ用媒体を表しています。

✓	型　番	再セットアップ用媒体
	W7	再セットアップ用ディスク Windows 7 Professional用
	WH	再セットアップ用ディスク Windows 7 Home Premium用

⑬ PC-N-EX□□□B、PC-J-EX□□□Bは保証サービスを表しています。

✓	型　番	保証サービス
	5HK	標準保証拡張G5 [5年間翌営業日出張修理]
	5AK	引取標準保証拡張G5 [5年間引取修理専用]
	4HK	標準保証拡張G5 [4年間翌営業日出張修理]
	3HK	標準保証拡張G5 [3年間翌営業日出張修理]
	1HK	3年パーツ保証拡張G5
	4DK	動産総合保険付標準保証拡張G5 [4年間引取修理専用]
	3DK	動産総合保険付標準保証拡張G5 [3年間引取修理専用]
	5HJ、5JP	標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [5年間翌営業日出張修理]
	5AJ、5AP	引取標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [5年間引取修理専用]
	4HJ、4JP	標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [4年間翌営業日出張修理]
	3HJ、3JP	標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [3年間翌営業日出張修理]
	4DJ	動産総合保険付標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [4年間引取修理専用]
	3DJ	動産総合保険付標準保証拡張G5(Jシリーズ用) [3年間引取修理専用]

⑭ PC-□-ATA10AはIMEを表しています。

✓	型　番	IME
	N、J	ATOK 2010 for Windows

以上で「型番を控える」は完了です。
次の「2　添付品の確認」へ進んでください。

2 添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

- 梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。
- 本機を箱から取り出すときは、マニュアル類が入っている面が下になるように、箱を置き直してください。

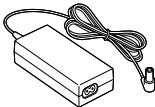
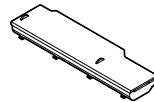
❶ 箱の中身を確認する

p.2の1またはp.6の1、p.8の2の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

□保証書（梱包箱に貼り付けられています）

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

□はじめにお読みください（本マニュアルです）

□本体

マニュアル

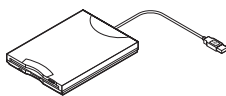
□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
□ソフトウェア使用条件適用一覧/添付ソフトウェアサポート窓口一覧
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
□アプリケーション/マニュアルディスク
□安全にお使いいただくために
□活用ガイド　再セットアップ編
□保証規定&修理に関するご案内

アプリケーションを選択した場合添付

マニュアル

□Microsoft® Office Professional 2010
□Microsoft® Office Home and Business 2010
□Microsoft® Office Personal 2010
添付品は、アプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。
(p.4 1-❻、またはp.9 2-❿でアプリケーションの有無がわかります)

FDDを選択した場合添付

□フロッピーディスクドライブ

マウスを選択した場合添付

□マウス

再セットアップ用媒体を選択した場合添付

ご購入いただいた再セットアップ用ディスクが添付されています。
□再セットアップ用ディスク（Windows 7 Professional）
□再セットアップ用ディスク（Windows 7 Home Premium）

ブルーレイディスクドライブを選択した場合添付

□Roxio BackOnTrack LE ディスク
□Corel WinDVD / Roxio Creator LJB ディスク

DVDスーパーマルチドライブを選択した場合添付

□Corel WinDVD / Roxio Creator LJB ディスク

DVD-ROMドライブを選択した場合添付

□Corel WinDVD ディスク

FeliCaポートを選択した場合添付

□ FeliCa ポートソフトウェアディスク

SecureRedirectorを選択した場合添付

□ SecureRedirector ディスク
□ SecureRedirectorモデルをお使いの方へ

ATOK 2010 for Windowsを選択した場合添付

□ ATOK 2010 for Windows CD-ROM
□ J-Sheet ユーザー登録シート

保証サービスを選択した場合添付

マニュアル

□ 標準保証拡張G5、引取標準保証拡張G5
または動産総合保険付標準保証拡張G5

❷ 本体にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-VX XXX…XX

万一違っているときは、すぐにご購入元にご連絡ください。また保証書は大切に保管しておいてください。
なお、フリーセレクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

以上で「添付品の確認」は完了です。
次の「3　使用場所の決定」へ進んでください。

3 使用場所の決定

使用場所を決める

◯ 使用に適した場所

使用に適した場所は次のような場所です。

◆屋内
◆温度5℃～ 35℃、湿度20%～ 80%（ただし結露しないこと）
◆平らで十分な強度があり、落下のおそれがない（机の上など）

✕ 使用に適さない場所

次のような場所では使用しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

◆磁気を発生するもの（扇風機、スピーカなど）や磁気を帯びているものの近く
◆直射日光があたる場所
◆暖房機の近く
◆薬品や液体の近く
◆腐食性ガス（オゾンガス）などが発生する場所
◆テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く
◆人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
◆ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所
◆ホコリが多い場所
◆本体背面または側面にある通風孔がふさがる場所
◆テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

使用場所が決まったら…

使用場所が決まったら、本機の使用と添付品の接続を行います。
また、本機は精密機器ですので、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

本機を移動するときは…

本機に接続している、すべてのケーブル、コード（電源コードなど）を取り外してください。本機を持ち上げるときは、左右から手を入れて底面を持ってください。また、移動中に、壁などにぶつけたりすると故障や破損の原因となりますので、大切に取り扱ってください。

以上で「使用場所の決定」は完了です。
次の「4　添付品の接続」へ進んでください。

4 添付品の接続

接続するときの注意

- **LANケーブルは接続しない、無線LAN機能はオフにする**
  LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。
  また、無線LANモデルをお使いの場合は、無線LAN機能がオフになっていることを確認してください（工場出荷時の状態では、無線LAN機能はオフになっています）。
- **添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れない**
  故障の原因となります。

タイプVD、タイプVX、タイプVL

1. バッテリパックを取り付ける

次のイラストを見て、バッテリパックを取り付けてください。
本体のイラストは、タイプVDのものです。

❶ バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、ロックを解除する

❷ 本機にバッテリパックを取り付ける

バッテリパックのツメと本体のガイドを合わせ、カチッと音がするまでしっかりはめ込んでください。
取り付けるときは、バッテリパックの向きに注意してください。

❸ バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、バッテリパックをロックする

メモ

バッテリを取り外す際は、①バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、②バッテリアンロックを矢印の方向にスライドさせ、③バッテリパックを矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

2. ACアダプタを取り付ける

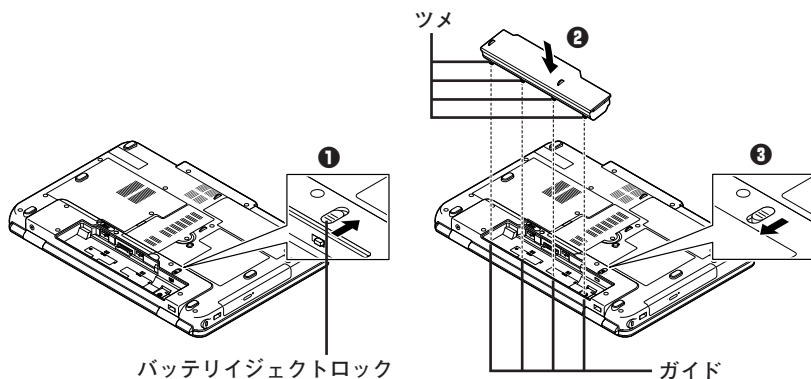
- ご購入直後は、バッテリ駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリ残量が正しく表示されないことがあります。
  必ず、満充電してから使用してください。
- Windowsのセットアップが終わるまで、ACアダプタを抜かないでください。

次のイラストを見て、本機に、ACアダプタを取り付けてください。
ACアダプタを取り付けると、バッテリの充電が始まり、バッテリ充電ランプ（）がオレンジ色に点灯します。
バッテリが満充電されるとバッテリ充電ランプ（）が消灯します。

バッテリの充電状態によってはバッテリ充電ランプ（）が点灯しない場合があります。これはバッテリが95％以上充電されているためです。

タイプVA、タイプVR

1. バッテリパックを取り付ける

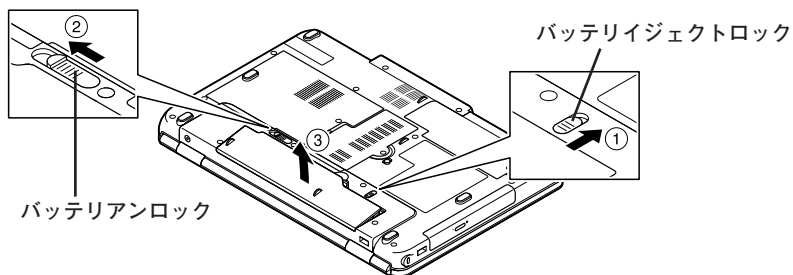
次のイラストを見て、バッテリパックを取り付けてください。
本体のイラストは、タイプVAのものです。

❶ バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、ロックを解除する

❷ 本機にバッテリパックを取り付ける

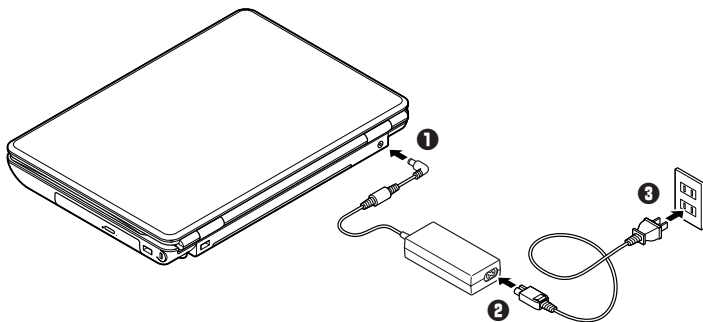
バッテリパックのツメと本体のガイドを合わせ、カチッと音がするまでしっかりはめ込んでください。
取り付けるときは、バッテリパックの向きに注意してください。

❸ バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、バッテリパックをロックする

メモ

バッテリを取り外す際は、①バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、②バッテリアンロックを矢印の方向にスライドさせ、③バッテリパックを矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

2. ACアダプタを取り付ける

- ご購入直後は、バッテリ駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリ残量が正しく表示されないことがあります。
  必ず、満充電してから使用してください。
- Windowsのセットアップが終わるまで、ACアダプタを抜かないでください。

次のイラストを見て、本機に、ACアダプタを取り付けてください。
ACアダプタを取り付けると、バッテリの充電が始まり、バッテリ充電ランプ（）がオレンジ色に点灯します。
バッテリが満充電されるとバッテリ充電ランプ（）が消灯します。

バッテリの充電状態によってはバッテリ充電ランプ（）が点灯しない場合があります。これはバッテリが95％以上充電されているためです。

以上で「添付品の接続」は完了です。
次の「5　Windowsのセットアップ」へ進んでください。

5 Windowsのセットアップ

初めて本機の電源を入れるときは、Windowsセットアップの作業が必要です。

> Windowsのセットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、p.28「セットアップ中にトラブルが発生した場合」をご覧ください。

セットアップをするときの注意

- **マニュアルに記載されている手順通りに行う**
  Windowsをセットアップするときは、必ず本マニュアルに記載されている手順を守ってください。手順を省略したり、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチを操作すると、正しくセットアップできないことがあります。

- **周辺機器は接続しない**
  この作業が終わるまでは、「4　添付品の接続」で接続した機器以外の周辺機器（プリンタや増設メモリなど）の取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒にご購入された場合は、先に「5　Windowsのセットアップ」の作業を行った後、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

- **LANケーブルは接続しない、無線LAN機能はオフにする**
  LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。
  また、無線LANモデルをお使いの場合は、無線LAN機能がオフになっていることを確認してください（工場出荷時の状態では、無線LAN機能はオフになっています）。

- **途中で電源を切らない**
  途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していることがあります。慌てずに手順通り操作してください。

- **セットアップ中は放置しない**
  Windowsのセットアップが終了し、いったん電源を切るまでセットアップ中でキー操作が必要な画面を含み、本機を長時間放置しないでください。

セットアップを始める前の準備

Windowsのセットアップ中に本機を使う人の名前（ユーザー名）、コンピュータ名を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

ユーザー名、コンピュータ名に日本語を含む2バイト文字や環境依存文字、記号を使用するとWindowsのセットアップが完了しない場合やアプリケーションが正しく動作しない場合があります。
ユーザー名、コンピュータ名には必ず半角英数字のみを使用してください。

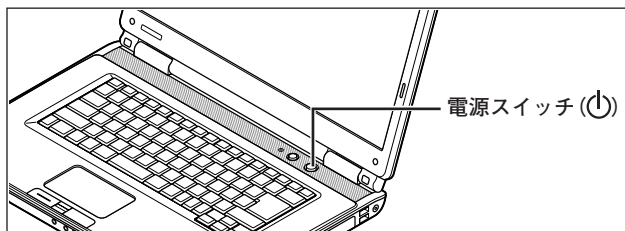
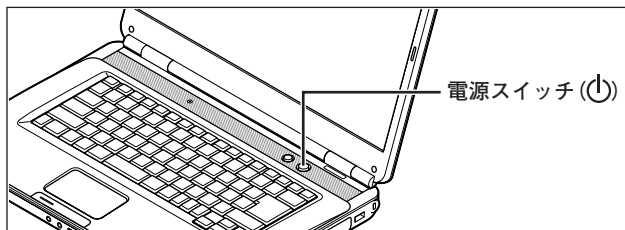
- 記号（￥ / [ ] : | ＜ ＞ ＋ ＝ ; , ？ ＊ ＠ ＃ ＆ ’ . ）は使用しないでください。
- 20 文字を超える長さにしたり、スペースは使用できません。

電源を入れる

❶ 本機の液晶ディスプレイを開く

液晶ディスプレイを開閉するときは、キーボード側の本体をしっかりと押さえてください。また、液晶画面に力を加えないように、枠の部分を持つようにしてください。

❷ 本機の電源スイッチ (⏻) を押す

■ タイプVD、タイプVX、タイプVLの場合

■ タイプVA、タイプVRの場合

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け※（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）が見えることがあります。
また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。 これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
※：社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を「付録」の「仕様一覧」に記載しています。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

セットアップの作業手順

以降は、ご利用のオペレーティングシステムに従って、次の「1. Windows 7 のセットアップ」、p.24「2. Windows Vistaのセットアップ」、またはp.26「3. Windows XPのセットアップ」に進んでください。

1. Windows 7 のセットアップ

Windows 7 のセットアップを開始します。

- ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順①、②、⑤の設定内容についてはシステム管理者にお問い合わせください。

❶ ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されたら、ユーザー名、コンピューター名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名とコンピューター名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

❷ ユーザーアカウントのパスワードを設定する画面が表示されたら、パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

❸「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する

❹ 内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

（同意しない場合セットアップは続行できません）

❺「コンピューターの保護とWindowsの機能の向上が自動的に行われるように設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」、「重要な更新プログラムのみインストールします」、または「後で確認します」のいずれかを選択する

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

❻「電源を切ってください」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」ボタンをクリック

❼「スタート」ボタンをクリック

❽「シャットダウン」ボタンをクリック

電源が切れます。

以上で「Windows 7のセットアップ」は完了です。
p.30「セットアップ後のトラブル対策」へ進んでください。

2. Windows Vistaのセットアップ

Windows Vistaのセットアップを開始します。

- 「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順③～⑤の設定内容についてはシステム管理者にお問い合わせください。

❶「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する

❷内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

(同意しない場合セットアップは続行できません)

❸「ユーザー名と画像の選択」と表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力し、さらにユーザーアカウントで使用する画像を選択し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

❹「コンピュータ名を入力して、デスクトップの背景を選択してください。」と表示されたら、コンピュータ名を入力し、デスクトップの背景を選択して、「次へ」ボタンをクリック

❺「Windowsを自動的に保護するよう設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」、「重要な更新プログラムのみインストールします」、または「後で確認します」のいずれかを選択する

❻「ありがとうございます」と表示されたら、「開始」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

❼ ❸でパスワードを設定した場合は、パスワードを入力する

❽「電源を切ってください」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」ボタンをクリック

❾「スタート」ボタンをクリック

⑩ （「ロック」ボタン）の横にある をクリックし、表示されたメニューから「シャットダウン」をクリック

電源が切れます。

以上で「Windows Vistaのセットアップ」は完了です。
p.30「セットアップ後のトラブル対策」へ進んでください。

3. Windows XPのセットアップ

Windows XPのセットアップを開始します。

- 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順④～⑥、⑩の設定内容についてはシステム管理者にお問い合わせください。

❶「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

❷「使用許諾契約」画面を確認する

❸内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
(同意しない場合セットアップは続行できません)

❹「コンピュータを保護してください」画面が表示されたら、「自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立てます」、または「後で設定します」のいずれかを選択し、「次へ」ボタンをクリック

❺「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されたら、名前を入力し、「次へ」ボタンをクリック

❻「管理者パスワードを設定してください」画面が表示されたら、管理者パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

❼「このコンピュータをドメインに参加させますか?」画面が表示された場合は、「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❽「インターネット接続を確認しています」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリック

❾「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?」画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

⑩「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」画面が表示されたら、ユーザー名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユーザー 1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」はセットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

⑪「設定が完了しました」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

⑫「電源を切ってください」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」ボタンをクリック

⑬「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリック

⑭「電源を切る」ボタンをクリック

電源が切れます。

以上で「Windows XPのセットアップ」は完了です。
p.32「Windows 利用上の注意」へ進んでください。

セットアップ中にトラブルが発生した場合

◎ 電源スイッチを押しても電源が入らない

・ **ACアダプタ、電源コードの接続が不完全であることが考えられるので、一度電源コードをACコンセントから抜き、本体、ACアダプタおよび電源コードがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源コードをACコンセントに差し込む**

詳しくは、タイプVD、タイプVX、タイプVLの場合、p.17「2.ACアダプタを取り付ける」、タイプVA、タイプVRの場合、p.19「2.ACアダプタを取り付ける」をご覧ください。

ACアダプタ、電源コードを接続し直しても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられますので、ご購入元にご相談ください。

◎ セットアップの画面が表示されない

初めて本機の電源を入れたときに、「Press〈F1〉to resume,〈F2〉to Setup」または「〈F1〉キーを押すと継続、〈F2〉キーを押すとセットアップを起動します。」と表示された場合は、次の手順に従ってください。

❶【F2】を押す

BIOS セットアップユーティリティが表示されます。

❷【F5】、【F6】で時間（24時間形式）を設定し【Enter】を押す

時刻の値は数字キーでも入力できます。

❸【Tab】や【↑】【↓】で項目を移動し、同様に分、秒、月、日、年(西暦)を順に設定する

❹【F9】を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

❺「Yes」を選択し、【Enter】を押す

BIOS セットアップユーティリティが表示されます。

❻【F10】を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

❼「Yes」を選択し、【Enter】を押す

BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、p.22「セットアップの作業手順」をご覧になり、作業を続けてください。

◎ セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

・ **セットアップの途中で誤って電源を切ってしまうと、セットアップが正しく完了せず、Windowsのシステムファイルやレジストリ情報が破損する可能性があります。**
再度電源を入れて、エラーメッセージ（「Windowsエラー回復処理」画面など）が表示されず、正常にセットアップが完了したように見えた場合でも、Windowsを再セットアップするか、ご購入元にご相談ください。
再セットアップについては、『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

◎ セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

・ **パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して強制的に終了する**
いったん電源を切った後で電源を入れ直す場合は、電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。その後、上記の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」をご覧ください。

セットアップ後のトラブル対策

◎ Windowsセットアップ完了後に画面が黒くなった（Windows 7）

Windowsセットアップ完了後、15分程アイドル状態が続いたときにWindows エクスペリエンス インデックスが実行されます。
実行中は、電源プランが「高パフォーマンス」に変更され、その際にディスプレイの電源が切れる場合があります。

◎「再セットアップ用ディスク」の作成について（Windows 7）

ハードディスク（またはSSD）内に再セットアップ用データを格納しています。

ご購入いただいたモデルがDVD-Rに書き込み可能なドライブを搭載したモデルの場合は、再セットアップ用データを市販のDVD-Rに書き込み、「再セットアップ用ディスク」を作成することができます。

ハードディスク（またはSSD）が故障した場合、再セットアップ用データを使用した再セットアップができなくなります。このような場合に備え、「再セットアップ用ディスク」を作成しておくことをおすすめします。

「再セットアップ用ディスク」の作成機能については、出荷時の製品構成でのみサポートしており、アプリケーションのインストール、Service Packの変更、およびRoxio Creator LJBのアップデートをする前に行ってください。

「再セットアップ用ディスク」についての詳細は『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

◎「システム修復ディスク」の作成について（Windows 7）

ファイルなどの破損により、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、あらかじめ「システム修復ディスク」を作成することをおすすめします（「システム修復ディスク」の機能により、正常に起動しないWindowsを修復できる場合があります）。

「システム修復ディスク」の作成/使用方法は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

◎ Windows Vista セットアップディスクの作成について

ファイルなどの破損により、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、あらかじめ「Windows Vista セットアップディスク」を作成することをおすすめします（「Windows Vista セットアップディスク」の機能により、正常に起動しないWindowsを修復できる場合があります）。

「Windows Vista セットアップディスク」の作成/使用方法は、『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

次の「Windows 利用上の注意」へ進んでください。

Windows 利用上の注意

1. 複数のパーティションをご利用になる場合（Windows 7）

工場出荷時の状態において1台目の内蔵ハードディスク（またはSSD）でお客様が利用可能な領域はCドライブのみの1パーティションです。
必要に応じてハードディスク（またはSSD）の領域を分割してください。
詳しくは、『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」の「ハードディスク」、または「SSD」をご覧ください。

2. Service Packについて

- Windows Vistaには「Windows Vista® Service Pack 1（SP1）」(以下、Windows Vista SP1）がインストールされています。
  本機では、Windows Vista SP1をアンインストールすることはできません。また、Windows Vista SP1に適用されている修正プログラムをアンインストールすると、修正されていた問題が発生する可能性があります。
- Windows XPには「Windows® XP Professional Service Pack 3 (SP3)」(以下、Windows® XP SP3）がインストールされています。
  本機では、Windows® XP SP3をアンインストールすることはできません。また、Windows® XP SP3に適用されている修正プログラムをアンインストールすると、修正されていた問題が発生する可能性があります。

本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行います。
次の「ネットワークの接続」へ進んでください。

ネットワークの接続

1. 本機を安全にネットワークに接続するために

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が本機のセキュリティを意識し、常に最新のセキュリティ環境に更新する必要があります。
LANケーブル（別売）、および無線LANなどを使用して本機を安全にネットワークに接続させるために、以下の対策を行うことを強くおすすめします。

稼働中のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってネットワークに接続を行ってください。

❶ ファイアウォールの利用

コンピュータウイルスの中には、ネットワークに接続しただけで感染してしまう例も確認されていますので、ファイアウォールを利用することをおすすめします。

本機にインストールされているOSでは標準で「Windows ファイアウォール」機能が有効になっています。
「Windows ファイアウォール」について、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

❷ Windows® Update、またはMicrosoft® Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。ネットワークに接続後、Windowsを最新の状態に保つために、Windows® Update、またはMicrosoft® Updateを定期的に実施してください。

Windows® Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

・ Windows XPをお使いの場合は、Microsoft® Updateについて、詳しくはマイクロソフト サポート技術情報-902296をご覧ください。

参照 **マイクロソフトのサポート技術情報について**
「Microsoft Updateを利用するには」
http://support.microsoft.com/kb/902296/ja/

❸ ウイルス対策アプリケーションの利用

本機にはウイルスを検査･駆除するアプリケーション(ウイルスバスター™ 2010(以降、ウイルスバスター))が添付されています。

コンピュータウイルスから本機を守るために、ウイルスバスターをインストールすることをおすすめします。

ウイルスバスターはインストールした環境のまま使用し続けた場合、十分な効果は得られません。日々発見される新種ウイルスに対応するためウイルスパターンファイルを最新の状態にする必要があります。

ウイルスパターンファイルの無償提供期間はアップデート機能の有効化後、90日間です。引き続きお使いになる場合は、ウイルスバスターを購入する必要があります。

ウイルスバスターについて、詳しくは『活用ガイド』の「アプリケーションのインストール/アンインストール」の「ウイルスバスター」をご覧ください。

メモ

- Windows 7のセキュリティ機能（アクションセンター）では、ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェア対策ソフトウェアの設定、インターネットセキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定など、コンピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができます。詳細は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。
- Windows Vistaのセキュリティ機能（Windows® セキュリティ センター）では、ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェア対策ソフトウェアの設定、インターネット セキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定など、コンピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができます。詳細は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。
- Windows XPのセキュリティ機能（Windows® セキュリティ センター）では、Windows® ファイアウォール、Windows® Updateの自動更新、ウイルス対策アプリケーションが有効になっているかどうかをリアルタイムで監査し、無効になっている場合は画面に警告を表示します。

ネットワークに接続する場合は、次の「2. ネットワークに接続する」へ進んでください。接続しない場合は、p.37「6　お客様登録」へ進んでください。

2. ネットワークに接続する

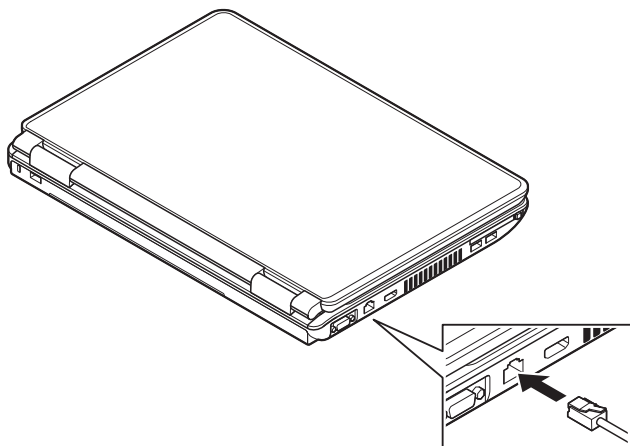
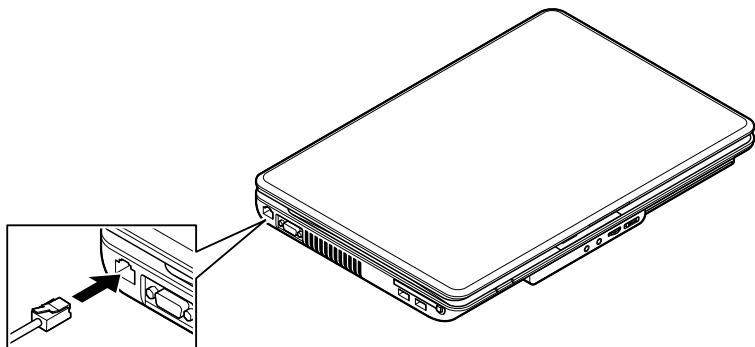
必要に応じてLANまたは無線LANの接続を行ってください。

稼働中のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってネットワークに接続を行ってください。

◎ LANに接続する

LAN(ローカルエリアネットワーク) に接続するときは、LANケーブルを使い、次の手順で接続します。

❶ 本機の電源を切り、LANケーブルのコネクタを本体のアイコン（ ）に従って接続する

■ タイプVD、タイプVX、タイプVLの場合

■ タイプVA、タイプVRの場合

❷ハブなどのネットワーク機器に、LANケーブルのもう一方のコネクタを接続し、本機の電源を入れる

※LANの設定については、『活用ガイド』の「本体の構成各部」のお使いの機種の「LAN機能」をご覧ください。

◎無線LANに接続する

無線LANの接続について、詳しくは『活用ガイド』の「本体の構成各部」のお使いの機種の「無線LAN機能」をご覧ください。

以上で「ネットワークの接続」は完了です。
次の「6　お客様登録」へ進んでください。

6 お客様登録

本製品のお客様登録はInternet Explorerの「お気に入り」メニューにある「NEC ビジネスPC（お客様登録)」からインターネットによる登録を行ってください(登録料、会費は無料です)。

メモ

VersaPro Jをお使いの場合は、デスクトップにある「NEC ビジネスPC(お客様登録)」からでも登録することができます。

以上で「お客様登録」は完了です。
次の「7　マニュアルの使用方法」へ進んでください。

7 マニュアルの使用方法

本機に添付されているマニュアルを紹介します。
マニュアル類をなくした場合は『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」の「その他」をご覧ください。

マニュアルの使用方法

●『安全にお使いいただくために』
本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお読みください。

●『はじめにお読みください』
本マニュアルです。

●『活用ガイド　再セットアップ編』
ご購入いただいたOSのマニュアルが添付されており、再セットアップ方法を記載しています。
　Windows 7用（853-810602-385-A）
本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。

●『活用ガイド』
本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定（BIOS設定）について確認したいとき、アプリケーションのインストール/アンインストール、ハードディスク（またはSSD）のメンテナンスをするとき、他のOSをセットアップする（利用できるOSはモデルによって異なります）とき、またはトラブルが起きたときにお読みください。
このマニュアルは、「アプリケーション/マニュアルディスク」に入っています。また、一部コンテンツはWebを参照するため、インターネットへの接続が必要となります。使用方法については、p.39「『活用ガイド』の使用方法」をご覧ください。

●アプリケーションのマニュアル
Office Professional 2010、Office Home & Business 2010、またはOffice Personal 2010を選択した場合、マニュアルが添付されています（p.2「1　型番を控える」をご覧ください）。アプリケーションを利用するときにお読みください。

● **『保証規定＆修理に関するご案内』**
パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの「ビジネスPC」サイトについて知りたいときにお読みください。

『活用ガイド』の使用方法

『活用ガイド』を使用する場合は、ご利用の環境により手順が異なります。次の手順で起動してご覧ください。

❶ **DVD-ROMドライブ、DVDスーパーマルチドライブ、またはブルーレイディスクドライブ（以降、光学ドライブ）に、添付の「アプリケーション/マニュアルディスク」をセットする**

❷ **<Windows 7の場合>**
「スタート」ボタン→「コンピューター」をクリック

<Windows Vistaの場合>
「スタート」ボタン→「コンピュータ」をクリック

<Windows XPの場合>
「スタート」ボタン→「マイ コンピュータ」をクリック

❸ **光学ドライブのアイコンをダブルクリック**

❹ **「_manual」フォルダをダブルクリック**

❺ **<Windows 7の場合>**
「versapro_w7_manual」ファイルをダブルクリック

<Windows Vistaの場合>
「versapro_wv_manual」ファイルをダブルクリック

<Windows XPの場合>
「versapro_wxp_manual」ファイルをダブルクリック

『活用ガイド』が表示されます。

メモ

・必要に応じて「_manual」フォルダをハードディスク（またはSSD）にコピーしてご利用ください。ネットワークを経由してはご覧になれません。
・Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、『活用ガイド』をご覧になれません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印刷しておくと便利です。
・NECの「ビジネスPC」サイトでは、NEC製のマニュアルがご覧いただけます。
　http://www.nec.co.jp/bpc/
　ビジネスPCユーザサポートの「サポート情報（ダウンロード）」→ダウンロードの製品マニュアルの「電子マニュアルビューア」から電子マニュアルビューアをご覧ください。
　また、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。
　http://pcm.nec-dp.co.jp/

◎ 機能説明

・「非表示」/「表示」ボタン
「非表示」ボタンをクリックすると、左にあるタブ画面が閉じます。
タブ画面が閉じると、「非表示」ボタンは「表示」ボタンに変わります。
タブ画面を表示する場合は、「表示」ボタンをクリックします。

・「戻る」ボタン
一つ前のページを表示します。

・「ホーム」ボタン
トップページに戻ります。

・「印刷」ボタン
『活用ガイド』を印刷します。
「目次」タブで表示される目次の項目を選択し、「印刷」ボタンをクリックします。

・「目次」タブ
目次構成がツリーで表示されます。
本のアイコンをクリックすると、その下の構成が表示されます。
参照したい項目をクリックすると、右の画面に表示されます。

・「キーワード」タブ
設定してあるキーワード一覧からキーワードをダブルクリックします。
キーワードに該当したページが一つのときは、そのページが表示されます。
複数のページに該当している場合は、さらにページを選択する一覧が表示されますので、ご覧になるページをダブルクリックします。右の画面に表示されます。

・**「検索」タブ**
『活用ガイド』内の検索ができます。
「探したい語句を入力してください」の入力欄で、検索する語句を入力し、
「検索開始」ボタンをクリックします。該当するページの一覧が表示されます。

メモ

完全一致で検索したい場合、「類似する文字に合致」のチェックをはずし、検索語を「"」で囲んで、検索してください。

・**「お気に入り」タブ**
『活用ガイド』のページをお気に入りとして登録できます。
登録するページを表示して、「追加」ボタンをクリックします。
そのページのタイトルが「トピック」の欄に登録されます。

以上で「マニュアルの使用方法」は完了です。

8 付録　機能一覧

仕様一覧

タイプVD

型名*1				VK28H/D-B VJ28H/D-B	VK26M/D-B VJ26M/D-B	VK20E/D-B VJ20E/D-B
CPU*20				インテル® Core™ i7-640M プロセッサー*2*14	インテル® Core™ i5-560M プロセッサー*2*14	インテル® Celeron® プロセッサー P4600*14
	クロック周波数 (ターボ・ブースト機能有効時)			2.80GHz (最大3.46GHz)	2.66GHz (最大3.20GHz)	2GHz (－)
	コア数			2		
	キャッシュメモリ	1次		インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2		
		2次		256KB×2		
		3次		4MB	3MB	2MB
	インテル® VT-x機能			対応		
システムバス				－*50		
チップセット				モバイル インテル® QM57 Express チップセット		
セキュリティチップ				TPM v1.2準拠		
最大メモリ(メインメモリ)				8GB [SO-DIMMスロット×2]*28		
表示機能	表示素子			15.6型ワイドTFTカラー液晶(フルHD：1,920×1,080ドット)、 15.6型ワイドTFTカラー液晶(WXGA：1,366×768ドット)、 15.4型ワイドTFTカラー液晶(WXGA：1,280×800ドット)から1つ選択		
		LCDドット抜け*23		15.6型フルHD:0.00013%以下、15.6型WXGA:0.00026%以下、 15.4型WXGA:0.00023%以下		
	グラフィックアクセラレータ			インテル® HD グラフィックス (CPUに内蔵、デュアルディスプレイ機能*4、スムージング機能をサポート)		
		ビデオRAM*5		最大249MB ～ 1,305MB(Windows® 7の場合)、 最大217MB ～ 1,273MB(Windows Vista®の場合)、 最大256MB(Windows® XPの場合)*9		
	表示色(解像度)	内蔵ディスプレイ*11*13	15.4型WXGA LCD	最大1,677万色(1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>表示可能		
			15.6型WXGA LCD	最大1,677万色(1,366×768ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>表示可能		
			フルHD LCD	最大1,677万色(1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050<WSXGA+>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,600×1,200ドット<UXGA>表示可能		
		別売の外付けディスプレイ*12*32	アナログRGB接続時	最大1,677万色(1,680×1,050ドット<WSXGA+>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)		
			HDMI接続時*10	最大1,677万色(1,920×1,080ドット<フルHD>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×720ドット、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>、720×480ドット) 対応映像方式：1125p(1080p)、1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)		
サウンド機能	音源/サウンド機能			インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*48)		
	スピーカ/スピーカ定格出力			内蔵ステレオスピーカ/2.0W+2.0W		
	サウンドチップ			RealTek社製 ALC269搭載		

型名*1			VK28H/D-B VJ28H/D-B	VK26M/D-B VJ26M/D-B	VK20E/D-B VJ20E/D-B
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、 Remote Power On機能標準装備、インテル® AMT6.0対応*21		
記憶装置	FDD		セレクションメニューにより選択可能		
入力装置	キーボード		本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな)、 Fnキー(ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付		
	ポインティングデバイス		スクロール機能付きNXパッド標準装備		
インターフェイス	IEEE1394		−		
	USB(USB2.0)		5(右側面×2、左側面×2、背面×1)		
	TV-OUT端子		−		
	ディスプレイ		外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1、 HDMI出力端子×1*10		
	シリアル/パラレル		RS-232C D-sub9ピン×1、最高115.2kbps対応/セントロニクス準拠 D-sub25ピン×1		
	PS/2		−		
	通信関連		RJ45 LANコネクタ×1		
	サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1*7 (マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)		
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)		
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)		
PCカードスロット			TypeI/II×1スロット(TypeIII使用不可)、PC Card Standard準拠、CardBus対応		
パワーマネジメント			自動または任意設定可能 (CPU制御*20、HDD制御、モニタ節電機能、スリープ状態(Windows® 7、Windows Vista®)、スタンバイ状態(Windows® XP)、休止状態)		
	ECOモード		省電力設定を切り替え可能なECOボタンを装備		
	輝度センサ		周囲の明るさを感知し、画面の明るさを自動調節する輝度センサを装備		
電源			ニッケル水素バッテリ(DC7.2V、Typ.4000mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)、リチウムイオンバッテリ(DC11.1V、Typ.4000mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)またはAC100V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由) [ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]		
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® 7 Professionalの測定値			約13W(約90W)	約13W(約90W)	約17W(約90W)
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® XP Professionalの測定値			約13W(約90W)	約13W(約90W)	約16W(約90W)
消費電力*29(最大構成時) ※Windows Vista® Businessの測定値			約13W(約90W)	約13W(約90W)	約17W(約90W)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® 7 Professionalの測定値			N区分 0.15(AA)	N区分 0.16(AA)	N区分 0.30(A)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® XP Professionalの測定値			N区分 0.15(AA)	N区分 0.16(AA)	N区分 0.29(A)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows Vista® Businessの測定値			N区分 0.15(AA)	N区分 0.16(AA)	N区分 0.30(A)
電波障害対策			VCCI ClassB		
PCグリーンラベル対応*19			★★★		★★☆
外形寸法(突起部含まず)			378(W)×266(D)×40.5*6(H)mm		
質量(バッテリ含む)*8			約2.8kg(ニッケル水素バッテリ搭載時)*25、 約2.7kg(リチウムイオンバッテリ搭載時)*25		
温湿度条件			5〜35℃、20〜80%(ただし結露しないこと)		
ドライバ提供対象OS*17*24*27*47			Windows® 7 Enterprise/Professional、 Windows Vista® Enterprise(SP1)/Business(SP1)、 Windows® XP Professional(SP3)		
主な添付品			ACアダプタ、アプリケーション/マニュアルディスク*17、印刷マニュアル類、保証書 他		

注釈については、p.54、p.55をご覧ください。

◆セレクションメニュー*51

<table>
<tr><td colspan="4">型名*1</td><td>VK28H/D-B
VJ28H/D-B</td><td>VK26M/D-B
VJ26M/D-B</td><td>VK20E/D-B
VJ20E/D-B</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">再セットアップ用データ*52</td><td colspan="2">標準</td><td colspan="3">再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53
(Windows® 7インストールを選択した場合のみ)</td></tr>
<tr><td colspan="2">選択可能</td><td colspan="3">再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53
(Windows® 7インストールを選択した場合のみ) & 再セットアップ用媒体添付*54</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">表示素子</td><td colspan="2">15.4型WXGA LCD</td><td colspan="3">解像度・表示色:最大1,280×800ドット・最大1,677万色</td></tr>
<tr><td colspan="2">15.6型WXGA LCD</td><td colspan="3">解像度・表示色:最大1,366×768ドット・最大1,677万色</td></tr>
<tr><td colspan="2">フルHD</td><td colspan="3">解像度・表示色:最大1,920×1,080ドット・最大1,677万色</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">メモリ*57</td><td colspan="2">1GB</td><td colspan="3">DDR3-SDRAM、PC3-8500、1,024MB SO-DIMM×1</td></tr>
<tr><td colspan="2">2GB</td><td colspan="3">DDR3-SDRAM、PC3-8500、1,024MB SO-DIMM×2*79</td></tr>
<tr><td colspan="2">2GB</td><td colspan="3">DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×1</td></tr>
<tr><td colspan="2">4GB</td><td colspan="3">DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×2*79</td></tr>
<tr><td colspan="2">通信機能</td><td colspan="2">無線LAN(IEEE802.11a/b/g/n)*60*83*84</td><td colspan="3">IEEE802.11a/b/g/n準拠*58、WPA2対応、WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]、インテル®AMT6.0対応*21</td></tr>
<tr><td colspan="4">キーボード</td><td colspan="3">87キー (タイプA)または90キー (タイプB)</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">マウス</td><td colspan="2">USB光センサーマウス</td><td colspan="3">USBマウス(光センサー式*85、スクロールホイール付き)(ケーブル長:約80cm)</td></tr>
<tr><td colspan="2">USBレーザーマウス</td><td colspan="3">USBマウス(レーザー式*85、チルトホイール付き)(ケーブル長:約80cm)</td></tr>
<tr><td colspan="4">FDD</td><td colspan="3">USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*72</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">HDD/SSD</td><td colspan="2">160GB</td><td colspan="3">約160GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">320GB</td><td colspan="3">約320GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">64GB SSD</td><td colspan="3">約64GB*56、Serial ATA/300、SMART機能対応</td></tr>
<tr><td colspan="4">光学ドライブ (p.64をご覧ください)</td><td colspan="3">内蔵。DVD-ROM、DVDスーパーマルチドライブ、ブルーレイディスクドライブ</td></tr>
<tr><td colspan="2">セキュリティ機能</td><td colspan="2">FeliCaポート</td><td colspan="3">内蔵。OSログオン時、スクリーンセーバ解除時などにEdy機能を搭載したFeliCaカードによる認証が可能。</td></tr>
<tr><td rowspan="10">バッテリ*62</td><td rowspan="4">ニッケル水素</td><td rowspan="3">(JEITA*59準拠)</td><td>※Windows® 7 Professionalの測定値</td><td>約1.9～2.7時間
(約2.3時間)</td><td>約2.0～2.8時間
(約2.4時間)</td><td>約1.6～2.0時間
(約1.8時間)</td></tr>
<tr><td>※Windows® XP Professionalの測定値</td><td>約1.7～2.6時間
(約2.1時間)</td><td>約1.8～2.6時間
(約2.2時間)</td><td>約1.5～2.0時間
(約1.7時間)</td></tr>
<tr><td>※Windows Vista® Businessの測定値</td><td>約1.9～2.7時間
(約2.3時間)</td><td>約2.0～2.8時間
(約2.4時間)</td><td>約1.6～2.0時間
(約1.8時間)</td></tr>
<tr><td colspan="2">充電時間(ON時/OFF時)</td><td colspan="3">約3.1時間/約3.1時間</td></tr>
<tr><td rowspan="4">リチウムイオン</td><td rowspan="3">(JEITA*59準拠)</td><td>※Windows® 7 Professionalの測定値</td><td>約3.0～4.1時間
(約3.5時間)</td><td>約3.0～4.1時間
(約3.5時間)</td><td>約2.4～3.0時間
(約2.7時間)</td></tr>
<tr><td>※Windows® XP Professionalの測定値</td><td>約2.6～3.9間
(約3.2時間)</td><td>約2.7～3.9時間
(約3.3時間)</td><td>約2.3～3.0時間
(約2.6時間)</td></tr>
<tr><td>※Windows Vista® Businessの測定値</td><td>約2.9～4.2時間
(約3.5時間)</td><td>約2.9～4.2時間
(約3.5時間)</td><td>約2.4～3.1時間
(約2.7時間)</td></tr>
<tr><td colspan="2">充電時間(ON時/OFF時)</td><td colspan="3">約2.2時間/約2.2時間</td></tr>
</table>

注釈については、p.55をご覧ください。

タイプVX

型名*1				VK26M/X-B VJ26M/X-B	VK25M/X-B VJ25M/X-B	VK24L/X-B VJ24L/X-B	VK20E/X-B VJ20E/X-B
CPU*20				インテル® Core™ i5-560M プロセッサー*2*14	インテル® Core™ i5-460M プロセッサー*2*14	インテル® Core™ i3-370M プロセッサー*2*14	インテル® Celeron® プロセッサー P4600*14
	クロック周波数(ターボ・ブースト機能有効時)			2.66GHz (最大3.20GHz)	2.53GHz (最大2.80GHz)	2.40GHz (−)	2GHz (−)
	コア数			2			
	キャッシュメモリ	1次		インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2			
		2次		256KB×2			
		3次		3MB			2MB
	インテル® VT-x機能			対応			
システムバス				−*50			
チップセット				モバイル インテル® HM55 Express チップセット			
セキュリティチップ				セレクションメニューにより選択可能			
最大メモリ(メインメモリ)				8GB [SO-DIMMスロット×2]*28			
表示機能	表示素子			15.6型ワイドTFTカラー液晶(HD+:1,600×900ドット)、 15.6型ワイドTFTカラー液晶(WXGA:1,366×768ドット)から1つ選択			
		LCDドット抜け*23		HD+:0.00019%以下、WXGA:0.00026%以下			
	グラフィックアクセラレータ			インテル® HD グラフィックス (CPUに内蔵、デュアルディスプレイ機能*4、スムージング機能をサポート)			
		ビデオRAM*5		最大249MB 〜 1,305MB(Windows® 7の場合)、 最大217MB 〜 1,273MB(Windows Vista®の場合)、 最大256MB(Windows® XPの場合)*9			
	表示色(解像度)	内蔵ディスプレイ*11*13	15.6型 WXGA LCD	最大1,677万色(1,366×768ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>表示可能			
			HD+ LCD	最大1,677万色(1,600×900ドット<HD+>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,280×1,024ドット<SXGA>表示可能			
		別売の外付けディスプレイ*12*32	アナログRGB接続時	最大1,677万色(1,680×1,050ドット<WSXGA+>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)			
			HDMI接続時*10	最大1,677万色(1,920×1,080ドット<フルHD>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×720ドット、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>、720×480ドット) 対応映像方式:1125p(1080p)、1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)			
サウンド機能	音源/サウンド機能			インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*48)			
	スピーカ/スピーカ定格出力			内蔵ステレオスピーカ/2.0W+2.0W			
	サウンドチップ			RealTek社製 ALC269搭載			
通信機能	LAN			1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、Remote Power On機能標準装備			
記憶装置	FDD			セレクションメニューにより選択可能			
入力装置	キーボード			本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな、87キー)、 Fnキー(ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・ アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付			
	ポインティングデバイス			スクロール機能付きNXパッド標準装備			
インターフェイス	IEEE1394			−			
	USB(USB2.0)			5(右側面×2、左側面×2、背面×1)			
	TV-OUT端子			−			
	ディスプレイ			外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1、HDMI出力端子×1*10			
	シリアル/パラレル			−/−			
	PS/2			−			
	通信関連			RJ45 LANコネクタ×1			
	サウンド関連	マイク入力		ステレオミニジャック×1*7 (マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)			
		ヘッドフォン出力		ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)			
		ライン出力		ヘッドフォン出力と共用 (ライン出力レベル 1Vrms)			

型名*1		VK26M/X-B VJ26M/X-B	VK25M/X-B VJ25M/X-B	VK24L/X-B VJ24L/X-B	VK20E/X-B VJ20E/X-B
PCカードスロット		TypeI/II×1スロット(TypeIII使用不可)、PC Card Standard準拠、CardBus対応			
パワーマネジメント		自動または任意設定可能 (CPU制御*20、HDD制御、モニタ節電機能、スリープ状態(Windows® 7、Windows Vista®、スタンバイ状態(Windows® XP)、休止状態)			
	ECOモード	省電力設定を切り替え可能なECOボタンを装備			
	輝度センサ	周囲の明るさを感知し、画面の明るさを自動調節する輝度センサを装備			
電源		リチウムイオンバッテリM(DC11.1V、Typ.1600mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)、リチウムイオンバッテリL(DC: 11.1V、Typ.4000mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)またはAC100V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由) [ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]			
消費電力*29 (最大構成時) ※Windows® 7 Professionalの測定値		約13W(約90W)	約13W(約90W)	約13W(約90W)	約17W(約90W)
消費電力*29 (最大構成時) ※Windows® XP Professionalの測定値		約12W(約90W)	約13W(約90W)	約12W(約90W)	約16W(約90W)
消費電力*29 (最大構成時) ※Windows Vista® Businessの測定値		約13W(約90W)	約13W(約90W)	約13W(約90W)	約17W(約90W)
エネルギー消費効率（2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® 7 Professionalの測定値		N区分 0.15(AA)	N区分 0.16(AA)	N区分 0.19(A)	N区分 0.28(A)
エネルギー消費効率（2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® XP Professionalの測定値		N区分 0.15(AA)	N区分 0.16(AA)	N区分 0.19(A)	N区分 0.28(A)
エネルギー消費効率（2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows Vista® Businessの測定値		N区分 0.16(AA)	N区分 0.17(A)	N区分 0.19(A)	N区分 0.29(A)
電波障害対策		VCCI ClassB			
PCグリーンラベル対応*19		★★★			★★☆
外形寸法(突起部含まず)		378(W)×266(D)×40.5*6(H)mm			
質量(バッテリ含む)*8		約2.7kg(リチウムイオンバッテリM搭載時)*25、 約2.8kg(リチウムイオンバッテリL搭載時)*25			
温湿度条件		5 ～ 35℃、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)			
ドライバ提供対象OS*17*24*27*47		Windows® 7 Enterprise/Professional、 Windows Vista® Enterprise(SP1)/Business(SP1)、 Windows® XP Professional(SP3)			
主な添付品		ACアダプタ、アプリケーション/マニュアルディスク*17、印刷マニュアル類、保証書 他			

注釈については、p.54、p.55をご覧ください。

◆セレクションメニュー*51

型名*1				VK26M/X-B VJ26M/X-B	VK25M/X-B VJ25M/X-B	VK24L/X-B VJ24L/X-B	VK20E/X-B VJ20E/X-B
再セットアップ用データ*52	標準			再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ)			
	選択可能			再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ)&再セットアップ用媒体添付*54			
表示素子	15.6型WXGA LCD			解像度・表示色:最大1,366×768ドット・最大1,677万色			
	HD+			解像度・表示色:最大1,600×900ドット・最大1,677万色			
メモリ*57	1GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、1,024MB SO-DIMM×1			
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、1,024MB SO-DIMM×2*79			
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×1			
	4GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×2*79			
通信機能	無線LAN(IEEE802.11a/b/g/n)*60*83*84			IEEE802.11a/b/g/n準拠*58、WPA2対応、WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]			
マウス	USB光センサーマウス			USBマウス(光センサー式*85、スクロールホイール付き)(ケーブル長:約80cm)			
	USBレーザーマウス			USBマウス(レーザー式*85、チルトホイール付き)(ケーブル長:約80cm)			
FDD				USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*72			
HDD/SSD	160GB			約160GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応			
	320GB			約320GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応			
	64GB SSD			約64GB*56、Serial ATA/300、SMART機能対応			
光学ドライブ(p.64をご覧ください)				内蔵。DVD-ROM、DVDスーパーマルチドライブ			
セキュリティ機能	セキュリティチップ			TPM v1.2準拠			
バッテリ*62	リチウムイオン(M)	駆動時間(JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約0.9 ～ 1.3時間 (約1.1時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約1.2 ～ 1.8時間 (約1.5時間)	約1.2 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.2 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.0 ～ 1.2時間 (約1.1時間)
			※Windows Vista® Businessの測定値	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.1 ～ 1.7時間 (約1.4時間)	約1.0 ～ 1.3時間 (約1.1時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約1.6時間/約1.6時間			
	リチウムイオン(L)	駆動時間(JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約2.8 ～ 4.2時間 (約3.5時間)	約2.8 ～ 4.3時間 (約3.5時間)	約2.7 ～ 4.2時間 (約3.4時間)	約2.4 ～ 3.2時間 (約2.8時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約3.0 ～ 4.4時間 (約3.7時間)	約3.0 ～ 4.2時間 (約3.6時間)	約3.0 ～ 4.4時間 (約3.7時間)	約2.5 ～ 3.1時間 (約2.8時間)
			※Windows Vista® Businessの測定値	約2.9 ～ 4.3時間 (約3.6時間)	約2.9 ～ 4.3時間 (約3.6時間)	約2.8 ～ 4.2時間 (約3.5時間)	約2.5 ～ 3.2時間 (約2.8時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約2.3時間/約2.3時間			

注釈については、p.55をご覧ください。

タイプVL

項目			VK26M/L-B VJ26M/L-B	VK24L/L-B VJ24L/L-B
型名*1			VK26M/L-B VJ26M/L-B	VK24L/L-B VJ24L/L-B
CPU*20			インテル® Core™ i5-560M プロセッサー*2*14	インテル® Core™ i3-370M プロセッサー*2*14
	クロック周波数 (ターボ・ブースト機能有効時)		2.66GHz (最大3.20GHz)	2.40GHz (−)
	コア数		2	
	キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2	
		2次	256KB×2	
		3次	3MB	
	インテル® VT-x機能		対応	
システムバス			−*50	
チップセット			モバイル インテル® HM55 Express チップセット	
セキュリティチップ			−	
最大メモリ(メインメモリ)			4GB [SO-DIMMスロット×2]*28	
表示機能	表示素子		15.6型ワイドTFTカラー液晶(WXGA：1,366×768ドット)	
		LCDドット抜け*23	0.00026%以下	
	グラフィックアクセラレータ		インテル® HD グラフィックス (CPUに内蔵、デュアルディスプレイ機能*4、スムージング機能をサポート)	
		ビデオRAM*5	最大249MB 〜 1,305MB(Windows® 7の場合)、 最大256MB(Windows® XPの場合)*9	
	表示色(解像度) 内蔵ディスプレイ*11*13	15.6型 WXGA LCD	最大1,677万色(1,366×768ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,200ドット<WUXGA>、1,920×1,080ドット<フルHD>、1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>表示可能	
	別売の外付けディスプレイ*12*32	アナログRGB接続時	最大1,677万色(1,680×1,050ドット<WSXGA+>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)	
		HDMI接続時*10	最大1,677万色(1,920×1,080ドット<フルHD>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×720ドット、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>、720×480ドット) 対応映像方式：1125p(1080p)、1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)	
サウンド機能	音源/サウンド機能		インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*48)	
	スピーカ/スピーカ定格出力		内蔵ステレオスピーカ/2.0W+2.0W	
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC269搭載	
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T	
記憶装置	FDD		セレクションメニューにより選択可能	
入力装置	キーボード		本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな、87キー)、Fnキー (ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付	
	ポインティングデバイス		スクロール機能付きNXパッド標準装備	
インターフェイス	IEEE1394		−	
	USB(USB2.0)		5(右側面×2、左側面×2、背面×1)	
	TV-OUT端子		−	
	ディスプレイ		外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1、HDMI出力端子×1*10	
	シリアル/パラレル		−/−	
	PS/2		−	
	通信関連		RJ45 LANコネクタ×1	
	サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1*7 (マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)	
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)	
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用 (ライン出力レベル 1Vrms)	
PCカードスロット			TypeI/II×1スロット(TypeIII使用不可)、PC Card Standard準拠、CardBus対応	
パワーマネジメント			自動または任意設定可能 (CPU制御*20、HDD制御、モニタ節電機能、スリープ状態(Windows® 7)、スタンバイ状態(Windows® XP)、休止状態)	
	ECOモード		省電力設定を切り替え可能なECOボタンを装備	
	輝度センサ		周囲の明るさを感知し、画面の明るさを自動調節する輝度センサを装備	

型名*1	VK26M/L-B VJ26M/L-B	VK24L/L-B VJ24L/L-B
電源	リチウムイオンバッテリM(DC11.1V、Typ.1600mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)またはAC100V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由) [ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]	
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® 7 Professionalの測定値	約14W(約90W)	約13W(約90W)
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® XP Professionalの測定値	約13W(約90W)	約13W(約90W)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® 7 Professionalの測定値	R区分 0.16(94%)	R区分 0.19(78%)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® XP Professionalの測定値	R区分 0.16(95%)	R区分 0.19(78%)
電波障害対策	VCCI ClassB	
PCグリーンラベル対応*19	★★☆	
外形寸法(突起部含まず)	378(W)×266(D)×40.5*6(H)mm	
質量(バッテリ含む)*8	約2.7kg(リチウムイオンバッテリM搭載時)*25	
温湿度条件	5 ～ 35℃、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)	
ドライバ提供対象OS*17*24*27*47	Windows® 7 Enterprise/Professional、Windows® XP Professional(SP3)	
主な添付品	ACアダプタ、アプリケーション/マニュアルディスク*17、印刷マニュアル類、保証書 他	

注釈については、p.54、p.55をご覧ください。

◆セレクションメニュー*51

型名*1				VK26M/L-B VJ26M/L-B	VK24L/L-B VJ24L/L-B
再セットアップ用データ*52	標準			再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ)	
	選択可能			再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ)&再セットアップ用媒体添付*54	
メモリ*57	1GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、1,024MB SO-DIMM×1	
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×1	
	4GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500、2,048MB SO-DIMM×2*79	
通信機能	無線LAN(IEEE802.11a/b/g/n)*60*83*84			IEEE802.11a/b/g/n準拠*58、WPA2対応、WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]	
マウス	USB光センサーマウス			USBマウス(光センサー式*85、スクロールホイール付き)(ケーブル長:約80cm)	
	USBレーザーマウス			USBマウス(レーザー式*85、チルトホイール付き)(ケーブル長:約80cm)	
FDD				USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*72	
HDD	160GB			約160GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応	
	320GB			約320GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応	
光学ドライブ（p.64をご覧ください）				内蔵。DVD-ROM、DVDスーパーマルチドライブ	
バッテリ*62	リチウムイオン(M)	駆動時間(JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約1.0 ～ 1.6時間 (約1.3時間)	約1.0 ～ 1.5時間 (約1.2時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約1.1 ～ 1.6時間 (約1.3時間)	約1.1 ～ 1.6時間 (約1.3時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約1.6時間/約1.6時間	

注釈については、p.55をご覧ください。

タイプVA

項目				
型名*1				VK22E/A-B VJ22E/A-B
CPU*20				インテル® Celeron® プロセッサー 900
		クロック周波数 (ターボ・ブースト機能有効時)		2.20GHz (–)
		コア数		1
		キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB/データ用32KB
			2次	1MB
			3次	–
		インテル® VT-x機能		–
システムバス				800MHz(メモリバス:800MHz)
チップセット				モバイル インテル® GM45 Express チップセット
セキュリティチップ				–
最大メモリ(メインメモリ)				4GB [SO-DIMMスロット×2]*28
表示機能	表示素子			15.6型ワイドTFTカラー液晶(WXGA:1,366×768ドット)
		LCDドット抜け*23		0.00026%以下
	グラフィックアクセラレータ			モバイル インテル® GMA 4500MHD(チップセットに内蔵、 デュアルディスプレイ機能*4、スムージング機能をサポート)
		ビデオRAM*5		最大268MB ～ 1,278MB(Windows® 7の場合)、 最大256MB(Windows® XPの場合)*9
	表示色 (解像度)	内蔵ディスプレイ *11*13	15.6型WXGA LCD	最大1,677万色(1,366×768ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,680×1,050ドット<WSXGA＋>、1,600×1,200ドット<UXGA>1,280×1,024ドット<SXGA>表示可能
		別売の外付けディスプレイ *12*32	アナログRGB接続時	最大1,677万色(1,680×1,050ドット<WSXGA+>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)
サウンド機能		音源/サウンド機能		インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*48)、 マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル*16、ビームフォーミング*18)
		スピーカ/スピーカ定格出力		内蔵ステレオスピーカ/2.0W+2.0W
		サウンドチップ		RealTek社製 ALC269搭載
通信機能		LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、 Remote Power On機能標準装備
記憶装置		FDD		セレクションメニューにより選択可能
入力装置		キーボード		本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな、87キー)、Fnキー (ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付
		ポインティングデバイス		NXパッド標準装備
インターフェイス		IEEE1394		–
		USB(USB2.0)		4(右側面×1、左側面×2、背面×1)
		TV-OUT端子		–
		ディスプレイ		外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1
		シリアル/パラレル		–/–
		PS/2		–
		通信関連		RJ45 LANコネクタ×1
		サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1*7 (マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms (マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)
			ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)
			ライン出力	ヘッドフォン出力と共用 (ライン出力レベル 1Vrms)
PCカードスロット				TypeI/II×1スロット(TypeIII使用不可)、PC Card Standard準拠、 CardBus対応
パワーマネジメント				自動または任意設定可能 (CPU制御*20、HDD制御、モニタ節電機能、スリープ状態(Windows® 7)、スタンバイ状態(Windows® XP)、休止状態)
			ECOモード	省電力設定を切り替え可能なECOボタンを装備
			輝度センサ	周囲の明るさを感知し、画面の明るさを自動調節する輝度センサを装備
電源				リチウムイオンバッテリM(DC11.1V、Typ.1600mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)、リチウムイオンバッテリL(DC: 11.1V、Typ.4000mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)またはAC100V±10%、 50/60Hz(ACアダプタ経由)[ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]

型名*1	VK22E/A-B VJ22E/A-B
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® 7 Professionalの測定値	約16W(約75W)
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® XP Professionalの測定値	約16W(約75W)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® 7 Professionalの測定値	R区分 0.46(32%)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® XP Professionalの測定値	R区分 0.46(32%)
電波障害対策	VCCI ClassB
PCグリーンラベル対応*19	★★★（メモリ4GB搭載時は★★☆）
外形寸法(突起部含まず)	378(W)×266.8(D)×40.5*6(H)mm
質量(バッテリ含む)*8	約2.7kg(リチウムイオンバッテリM搭載時)*25、 約2.8kg(リチウムイオンバッテリL搭載時)*25
温湿度条件	5 ～ 35℃、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)
ドライバ提供対象OS*17*24*27*47	Windows® 7 Enterprise/Professional/Home Premium、Windows® XP Professional(SP3)
主な添付品	ACアダプタ、アプリケーション/マニュアルディスク*17、 印刷マニュアル類、保証書 他

注釈については、p.54、p.55をご覧ください。

◆セレクションメニュー*51

型名*1				VK22E/A-B VJ22E/A-B
再セットアップ用データ*52	標準			再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ)
	選択可能			再セットアップ用バックアップイメージをHDD/SSDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ)&再セットアップ用媒体添付*54
メモリ*57	1GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、1,024MB SO-DIMM×1
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、1,024MB SO-DIMM×2*79
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、2,048MB SO-DIMM×1
	4GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、2,048MB SO-DIMM×2*79
通信機能	無線LAN(IEEE802.11 a/b/g/n)*60*83*84			IEEE802.11a/b/g/n準拠*58、WPA2対応、 WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]*81
マウス	USB光センサーマウス			USBマウス(光センサー式*85、スクロールホイール付き) (ケーブル長:約80cm)
	USBレーザーマウス			USBマウス(レーザー式*85、チルトホイール付き) (ケーブル長:約80cm)
FDD				USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、3モード (720KB/1.2MB/1.44MB)対応*72
HDD/SSD	160GB			約160GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応
	320GB			約320GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応
	64GB SSD			約64GB*56、Serial ATA/300、SMART機能対応
光学ドライブ（p.64をご覧ください）				DVD-ROM、DVDスーパーマルチドライブ
バッテリ*62	リチウムイオン(M)	駆動時間(JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約1.0 ～ 1.2時間(約1.1時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約0.9 ～ 1.2時間(約1.0時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約1.6時間/約1.6時間
	リチウムイオン(L)	駆動時間(JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約2.4 ～ 2.9時間(約2.6時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約2.3 ～ 3.0時間(約2.6時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約2.3時間/約2.3時間

注釈については、p.55をご覧ください。

タイプVR

項目				仕様
型名*1				VK22E/R-B VJ22E/R-B
CPU*20				インテル® Celeron® プロセッサー 900
CPU*20	クロック周波数 (ターボ・ブースト機能有効時)			2.20GHz (−)
CPU*20	コア数			1
CPU*20	キャッシュメモリ	1次		インストラクション用32KB/データ用32KB
CPU*20	キャッシュメモリ	2次		1MB
CPU*20	キャッシュメモリ	3次		−
CPU*20	インテル® VT-x機能			−
システムバス				800MHz(メモリバス:800MHz)
チップセット				モバイル インテル® GM45 Express チップセット
セキュリティチップ				−
最大メモリ(メインメモリ)				4GB [SO-DIMMスロット×2]*28
表示機能	表示素子			15.6型ワイドTFTカラー液晶(WXGA:1,366×768ドット)
表示機能	表示素子	LCDドット抜け*23		0.00026%以下
表示機能	グラフィックアクセラレータ			モバイル インテル® GMA 4500MHD(チップセットに内蔵、デュアルディスプレイ機能*4、スムージング機能をサポート)
表示機能	グラフィックアクセラレータ	ビデオRAM*5		最大268MB 〜 1,278MB(Windows® 7の場合)、最大256MB(Windows® XPの場合)*9
表示機能	表示色(解像度)	内蔵ディスプレイ *11*13	15.6型 WXGA LCD	最大1,677万色(1,366×768ドット<WXGA>、1,280×768ドット<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>) ※Windows® XPのみ、バーチャルスクリーン機能により1,920×1,080ドット＜フルHD＞、1,680×1,050ドット＜WSXGA＋＞、1,600×1,200ドット＜UXGA＞、1,280×1,024ドット<SXGA>表示可能
表示機能	表示色(解像度)	別売の外付けディスプレイ *12*32	アナログRGB接続時	最大1,677万色(1,680×1,050ドット<WSXGA+>、1,600×1,200ドット<UXGA>、1,440×900ドット<WXGA+>、1,280×1,024ドット<SXGA>、1,280×800ドット<WXGA>、1,280×768<WXGA>、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)
サウンド機能	音源/サウンド機能			インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*48)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル*16、ビームフォーミング*18)
サウンド機能	スピーカ/スピーカ定格出力			内蔵ステレオスピーカ/2.0W+2.0W
サウンド機能	サウンドチップ			RealTek社製 ALC269搭載
通信機能	LAN			1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
記憶装置	FDD			セレクションメニューにより選択可能
入力装置	キーボード			本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな、87キー)、Fnキー (ホットキー対応)、12ファンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・Num Lockキー・右Altキー・右Ctrlキー付
入力装置	ポインティングデバイス			NXパッド標準装備
インターフェイス	IEEE1394			−
インターフェイス	USB(USB2.0)			4(右側面×1、左側面×2、背面×1)
インターフェイス	TV-OUT端子			−
インターフェイス	ディスプレイ			外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1
インターフェイス	シリアル/パラレル			−/−
インターフェイス	PS/2			−
インターフェイス	通信関連			RJ45 LANコネクタ×1
インターフェイス	サウンド関連	マイク入力		ステレオミニジャック×1*7 (マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)
インターフェイス	サウンド関連	ヘッドフォン出力		ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)
インターフェイス	サウンド関連	ライン出力		ヘッドフォン出力と共用 (ライン出力レベル 1Vrms)
PCカードスロット				TypeI/II×1スロット(TypeIII使用不可)、PC Card Standard準拠、CardBus対応
パワーマネジメント				自動または任意設定可能(CPU制御*20、HDD制御、モニタ節電機能、スリープ状態(Windows® 7)、スタンバイ状態(Windows® XP)、休止状態)
パワーマネジメント	ECOモード			省電力設定を切り替え可能なECOボタンを装備
パワーマネジメント	輝度センサ			周囲の明るさを感知し、画面の明るさを自動調節する輝度センサを装備

型名*1	VK22E/R-B VJ22E/R-B
電源	リチウムイオンバッテリM(DC11.1V、Typ.1600mAh*49)(バッテリパックは消耗品です)、またはAC100V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由) [ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® 7 Professionalの測定値	約18W(約75W)
消費電力*29(最大構成時) ※Windows® XP Professionalの測定値	約17W(約75W)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® 7 Professionalの測定値	R区分 0.48(31%)
エネルギー消費効率(2011年度省エネ達成率)*3 ※Windows® XP Professionalの測定値	R区分 0.48(31%)
電波障害対策	VCCI ClassB
PCグリーンラベル対応*19	★★☆
外形寸法(突起部含まず)	378(W)×266.8(D)×40.5*6(H)mm
質量(バッテリ含む)*8	約2.7kg(リチウムイオンバッテリM搭載時)*25
温湿度条件	5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)
ドライバ提供対象OS*17*24*27*47	Windows® 7 Enterprise/Professional/Home Premium、Windows® XP Professional(SP3)
主な添付品	ACアダプタ、アプリケーション/マニュアルディスク*17、印刷マニュアル類、保証書 他

注釈については、p.54、p.55をご覧ください。

◆セレクションメニュー*51

型名*1				VK22E/R-B VJ22E/R-B
再セットアップ用データ*52	標準			再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ)
	選択可能			再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53 (Windows® 7インストールを選択した場合のみ) &再セットアップ用媒体添付*54
メモリ*57	1GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、1,024MB SO-DIMM×1
	2GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、2,048MB SO-DIMM×1
	4GB			DDR3-SDRAM、PC3-8500*73、2,048MB SO-DIMM×2*79
通信機能	無線LAN (IEEE802.11 a/b/g/n) *60*83*84			IEEE802.11a/b/g/n準拠*58、WPA2対応、WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]*81
マウス	USB光センサーマウス			USBマウス(光センサー式*85、スクロールホイール付き) (ケーブル長:約80cm)
	USBレーザーマウス			USBマウス(レーザー式*85、チルトホイール付き) (ケーブル長:約80cm)
FDD				USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、 3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*72
HDD	160GB			約160GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応
	320GB			約320GB*56、Serial ATA/300、5,400rpm、SMART機能対応
光学ドライブ(p.64をご覧ください)				内蔵。DVD-ROM、DVDスーパーマルチドライブ
バッテリ*62	リチウムイオン(M)	駆動時間 (JEITA*59準拠)	※Windows® 7 Professionalの測定値	約0.9～1.2時間(約1.0時間)
			※Windows® XP Professionalの測定値	約0.9～1.1時間(約1.0時間)
		充電時間(ON時/OFF時)		約1.6時間/約1.6時間

注釈については、p.55をご覧ください。

本体注釈

＊　1：セレクションメニューを選択した構成での型名・型番については、本マニュアルの「型番を控える」をご覧ください。
＊　2：ハイパースレッディング・テクノロジーに対応します。
＊　3：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能（ギガ演算）で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
＊　4：本体の液晶ディスプレイと、外付けディスプレイで、異なるデスクトップ画面を表示する機能です。
＊　5：ビデオRAMは、メインメモリを使用します。Windows® 7、およびWindows Vista®（タイプVD、タイプVX）ではパソコンの動作状況により、利用可能なビデオRAM容量が変化します。本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新、搭載するメインメモリの容量によって利用可能なビデオRAMの最大値が変わる場合があります。
＊　6：ゴム足部などの突起部は除きます。
＊　7：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
＊　8：DVDスーパーマルチドライブを含みます。PCカードは未装着です。タイプVD、タイプVXでは15.6型WXGA搭載。
＊　9：Windows® XPでは、BIOSセットアップユーティリティにて、最大1,024MBまで使用する設定が可能です。
＊ 10：Windows® XP Professionalインストール環境では使用できません。本機で著作権保護されたコンテンツを再生し、HDMI出力端子に接続した機器に表示する場合、接続する機器はHDCP規格に対応している必要があります。HDCP規格に非対応の機器を接続した場合は、コンテンツの再生または表示ができません。HDMIのCEC（Consumer Electronics Control）には対応しておりません。HDMIケーブルを介した機器制御方式には対応しておりません。HDMIケーブルは長さ1.5m以下を推奨します。ご使用の環境によっては、リフレッシュレートを60Hz（プログレッシブ）に変更するか、解像度を低くしないと、描画性能が上がらない場合があります。本機はアンダースキャンに対応しておりません。すべてのHDMI規格に対応した外部ディスプレイやTVでの動作確認はしておりません。HDMI規格に対応した外部ディスプレイやTVによっては正しく表示されない場合があります。
＊ 11：表示素子（本体液晶ディスプレイ）より低い解像度を選択した場合、拡大表示機能により、液晶画面全体に表示可能です。拡大表示によって文字などの線の太さが不均一になることがあります。
＊ 12：本機の持つ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同画面表示が可能です。ただし、拡大表示機能を使用しない状態では、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
＊ 13：1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
＊ 14：拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジーを搭載しています。
＊ 16：録音中にスピーカが引き起こすハウリングを軽減する機能です。
＊ 17：セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。
＊ 18：ステレオマイク使用時にこの機能を有効にすると、マイクを向けていない方向からのノイズを軽減させることができます。
＊ 19：本製品はPC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準（2010年度版）を満たしています。詳細は、Webサイト http://www.pc3r.jp/ をご覧ください。環境性能レーティング（★マーク）とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。★☆☆は達成率35%未満、★★☆は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。
＊ 20：使用環境や負荷によりCPU動作スピードを変化させる制御を搭載しています。
＊ 21：無線LAN選択時に対応となります（Celeronモデルでは未対応）。
＊ 23：ドット抜け割合の基準値はISO13406-2の基準に従って、副画素（サブピクセル）単位で計算しています。詳細は http://www.nec.co.jp/products/bizpc/info/pc/lcddot.shtml をご参照ください。
＊ 24：ドライバは本体に添付していません。http://www.nec.co.jp/bpc/ →ビジネスPCユーザサポートの「サポート情報（ダウンロード）」→「ダウンロード」のモジュール、ドライバ欄に順次掲載します。なお、ドライバを利用する際に、インストール/添付アプリケーションや一部の機能が使用できない等、いくつか制限事項があります。必ずご購入前に、「ご利用前に必ずお読みください」をご覧になり、制限事項を確認してください。
＊ 25：光学ドライブ非搭載時、次のようにそれぞれ軽くなります。
タイプVD：約0.12 kg
タイプVX、タイプVL：約0.12 kg
タイプVA、タイプVR：約0.12 kg
＊ 27：提供しているドライバは、( ) 内のService Packのバージョンにてインストール手順の確認を行っているものです。別売のOSとService Packは別途入手が必要となります。OSとService Packのサポートは、入手先にご相談ください。
＊ 28：4GB以上のメモリを搭載可能ですが、PCIデバイス等のメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。メモリ4GB搭載時でもOSが使用可能な領域は約3GBとなります。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
＊ 29：消費電力は、モデルにより次の構成で測定しています。
- タイプVDでは、メモリ1GB、64GB SSD、DVDスーパーマルチドライブあり、15.4型LCDの構成で測定しています。
- タイプVXでは、メモリ1GB、64GB SSD、DVDスーパーマルチドライブあり、WXGA LCDの構成で測定しています。
- タイプVLでは、メモリ1GB、160GB HDD、DVDスーパーマルチドライブありの構成で測定しています。
- タイプVAでは、メモリ1GB、64GB SSD、DVDスーパーマルチドライブありの構成で測定しています。
- タイプVRでは、メモリ1GB、160GB HDD、DVDスーパーマルチドライブありの構成で測定しています。

＊ 32 : HDMI接続とアナログRGB接続は同時使用できません。
＊ 47 : 32ビット版。Windows® 7では64ビット版も提供。64ビット版ドライバの提供時期については、＊24に記載のモジュール・ドライバ欄をご覧ください。
＊ 48 : 使用出来る量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
＊ 49 : 公称容量（実使用上でのバッテリパックの容量）を示します。
＊ 50 : システムバスは存在しません。CPUのバススピードは2.5GT/s(DMI:Direct Media Interface）となります。

セレクションメニュー注釈

＊ 51 : セレクションメニュー中の各オプションは単体販売を行っていません。
＊ 52 : セレクションによっては再セットアップ用媒体は添付されていません。再セットアップ用媒体の購入方法は http://nx-media.ssnet.co.jp/ をご参照ください。
＊ 53 : HDD内の約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。これらの「再セットアップ用バックアップイメージ」をDVD-R媒体に書き出す場合には、ご購入時にセレクションメニューでブルーレイディスクドライブ（タイプVDのみ選択可能）またはDVDスーパーマルチドライブの選択が必要です。
＊ 54 : 再セットアップ用媒体を使用するには、セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。
＊ 56 : Windows® 7モデルでは１パーティションとなり、NTFSでフォーマット済みです。また、Windows® 7モデルでは約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。ユーザが使用可能な領域は、Windows® XPおよびWindows Vista®インストール代行（タイプVD、タイプVX）では2パーティション、40GBをNTFS、残り領域もNTFSでフォーマット済みです。
＊ 57 : メモリを拡張する場合は、標準搭載されている増設RAMボードを取り外す必要がある場合があります。
＊ 58 : 接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。また、IEEE802.11b/g(2.4GHz）とIEEE802.11a(5GHz）は互換性がありません。
＊ 59 : JEITA バッテリ動作時間測定法は、タイプにより異なっています。
・タイプVDは、p.56をご覧ください。
・タイプVXは、p.57をご覧ください。
・タイプVLは、p.59をご覧ください。
・タイプVA、タイプVRは、p.61をご覧ください。
＊ 60 : 業界団体Wi-Fi Allianceの標準規格「Wi-Fi®」認定を取得した無線LANモジュールを内蔵しています。
＊ 62 : バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。バッテリパックは消耗品です。長時間駆動設定時、CPU動作性能はLOWモードです（インテル® Celeron®プロセッサーを除く）。
＊ 72 : 1.44MB以外（720KB/1.2MB）のフォーマットはできません。
＊ 73 : メモリバス800MHz(PC3-6400相当）で動作します。
＊ 79 : デュアルチャネルに対応します。
＊ 81 : インテル® Celeron® プロセッサー搭載機の場合、無線LAN(IEEE802.11n）で通信中に、実行中のアプリケーションの動作が遅くなる場合があります。
＊ 83 : 理論上の最大通信速度は、タイプVD、タイプVX、タイプVLは送受信共に300Mbps、タイプVA、タイプVRは送信が150Mbps、受信が300Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。接続先のIEEE802.11n 無線LAN機器の仕様により、接続時の速度が異なります。
＊ 84 : 無線LAN(5GHz）は、IEEE802.11a(W52/W53/W56）準拠および、IEEE802.11n(W52/W53/W56）準拠です。W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。
詳 細 は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/JEITA_5GHzwirelessLANguideline3_100331.pdf をご覧ください。IEEE802.11n(W52/W53）およびIEEE802.11a(W52/W53）無線LANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。
＊ 85 : レーザー式マウスはガラス面や鏡面の上で、光センサー式マウスでは加えて光沢のある白い面などの上で使用すると意図した通りに動作しない場合があります。その際はレーザー式マウス、光センサー式マウスに対応したマウスパッドなどを別途ご用意ください。

JEITAバッテリ動作時間測定法

◆ タイプVD
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。

<Windows 7>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® 7 Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイに15.4型WXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b <共通条件>
1）電源プランは「バランス」を使用。
2）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れの操作」・「バッテリ駆動」をシャットダウンに設定。
3）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下のレベル」・「バッテリ駆動」を0%に設定。
4）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れのレベル」・「バッテリ駆動」を5%に設定。
5）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の通知」・「バッテリ駆動」をオフに設定。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の操作」・「バッテリ駆動」を何もしないに設定。
7）「電源オプション」の「プラン設定の編集」で「ディスプレイを暗くする」・「ディスプレイの電源を切る」・「コンピューターをスリープ状態にする」をなしに設定。
8）LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定。
測定法a、b共通:輝度8段階中下から1段目。
9）スクリーン セーバーを無効にする。
10）「Windows® サイドバー」が常駐している場合は終了する。

測定法a <条件>
1）動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「ハードディスク」・「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」・「バッテリ駆動」をなしに設定。
3）「スピーカーのプロパティ」で「スピーカー」をミュートにする。

測定法b <条件>
1）デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。

<Windows Vista>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows Vista® Business 正規版、メモリ1GB、SSD、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイに15.4型WXGA LCDを選択した構成で測定しています。OSはWindows Vista® Business 正規版、メモリ1GB、SSD、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b <共通条件>
1）電源プランは「バランス」を使用。
2）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れの操作」・「バッテリ駆動」をシャットダウンに設定。
3）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下のレベル」・「バッテリ駆動」を0%に設定。
4）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れのレベル」・「バッテリ駆動」を0%に設定。
5）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の通知」・「バッテリ駆動」をオフに設定。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の操作」・「バッテリ駆動」を何もしないに設定。
7）LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定。
測定法a、b共通:輝度8段階中下から1段目。
8）「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定。
9）スクリーン セーバーを無効にする。
10）「Windows® サイドバー」が常駐している場合は終了する。

測定法a <条件>
1）動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「ハードディスク」・「次の時間が経過後ハー

ドディスクの電源を切る」・「バッテリ駆動」をなしに設定。
3）「スピーカーのプロパティ」で「スピーカー」をミュートにする。

測定法b <条件>
1）デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。

<Windows XP>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® XP Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブ、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b共通条件 <条件>
1）電源設定をECOモードに設定する。
2）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ低下アラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ低下アラーム」を無効にする。
3）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ切れアラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ切れアラーム」を無効にする。
4）LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定。
測定法a、b共通:輝度8段階中下から1段目。
5）「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定。

測定法a <条件>
1）動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2）「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目をすべて「なし」に設定。
3）「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」・「音量」・「デバイスの音量」・「ミュート（M)」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法b <条件>
1）デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。
2）「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る (I)」を「3分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。

◆タイプVX
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。

<Windows 7>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® 7 Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）に準拠し、下記条件により測定しています。
駆動時間=(測定法a＋測定法b)/2

測定法a ＜条件＞
1）動画再生ソフトのWindows Media® Playerにて測定用動画ファイルを320×240のサイズで連続再生する。
2）「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「なし」に設定する。
3）音量を「ミュート」に設定する。
4）LCDの輝度を下から2番目に設定する。
5）30分放置後、測定を開始する。

測定法b ＜条件＞
1）「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「3分後」に設定する。
2）LCDの輝度を最低に設定する。
3）30分放置後、測定を開始する。

測定法a、b ＜共通条件＞
1）パフォーマンスオプションの視覚効果を「パフォーマンスを優先する」に設定する。
2）システム構成ユーティリティから、「スタートアップタブ」→“NECKeyboard”以外のチェックをはずす。
3)「スクリーンセーバーの設定」を「スクリーンセーバー(S)」:「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
4）“システムとセキュリティ”の“Windows Update”の“設定の変更”で、＞「更新プログラムを確認しない」に設定する。
5）Windows ファイアーウォールを「無効」に設定する。
6）壁紙を白に設定する。
7）電源オプションのプランを「ECO」に設定する。
8）「ディスプレイを暗くする」「ディスプレイの電源を切る」「コンピューターをスリープ状態にする」すべてなしに設定する。

9）デスクトップアイコンとデスクトップガジェットの表示をしない。
10）言語バーを表示しないに設定する。
11）タスクバーを自動的に隠すに設定する。
12）“アクションセンター”の“アクションセンターの設定を変更”で、すべてのチェックを外す。
13）“ハードディスクのプロパティ”の“ツール”の“最適化”の“デフラグツール”の“スケジュールの変更（スケジュールの構成）”の「スケジュールに従って実行する」のチェックをはずす。
14）以下のサービスの「スタートアップの種類」を無効に設定し、再起動する。
Windows Defender
Windows Firewall
Windows Update
15）電源オプションの詳細設定を、以下の設定にする。

「復帰後のパスワードを必要にする」:「はい」
「ハードディスク」
「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」:「なし」
「デスクトップの背景の設定」
「スライドショー」:「一時停止」
「ワイヤレスアダプタの設定」
「省電力モード」:「省電力（高）」
「スリープ」
「次の時間が経過後スリープする」:「なし」
「ハイブリッドスリープを許可する」:「オフ」
「次の時間が経過後休止状態にする」:「なし」
「スリープ解除タイマーの許可」:「無効」
「USB設定」
「USBのセレクティブサスペンドの設定」:無効
「電源ボタンとカバー」
「カバーを閉じたときの操作」:「何もしない」
「電源ボタンの操作」:「何もしない」
「PCI Express」
「リンク状態の電源管理」:「最大限の省電力」
「プロセッサの電源管理」
「最小プロセッサの状態」:「5%」
「システムの冷却ポリシー」:「パッシブ」
「最大プロセッサの状態」:「50%」
「ディスプレイ」
「次の時間の経過後、ディスプレイを暗くする」:「0分」
「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」:「なし」
「ディスプレイの明るさ」:「0%」
「ディスプレイ暗転時の明るさ」:「0%」
「マルチメディアの設定」
「メディアを共有するタイミング」:「コンピューターのスリープを許可します」
「ビデオの再生時」:「省電力の最適化」
「バッテリ」
「バッテリ切れの操作」:「シャットダウン」
「バッテリ低下のレベル」:「0%」
「バッテリ切れのレベル」:「5%」
「バッテリ低下の通知」:「オフ」
「バッテリ低下の操作」:「何もしない」
「省電源移行バッテリレベル」:「0%」

<Windows Vista>
OSはWindows Vista® Business 正規版、メモリ1GB、SSD、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b <共通条件>
1）電源プランは「バランス」を使用。
2）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れの操作」・「バッテリ駆動」をシャットダウンに設定。
3）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下のレベル」・「バッテリ駆動」を0%に設定。
4）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ切れのレベル」・「バッテリ駆動」を0%に設定。
5）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の通知」・「バッテリ駆動」をオフに設定。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更（C）」・「バッテリ」・「バッテリ低下の操作」・「バッ

テリ駆動」を何もしないに設定。
7) LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定。
測定法a:輝度8段階中下から2段目。
測定法b:輝度8段階中下から1段目。
8)「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定。
9) スクリーン セーバーを無効にする。
10)「Windows® サイドバー」が常駐している場合は終了する。

測定法a <条件>
1) 動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2)「電源オプション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「ハードディスク」・「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」・「バッテリ駆動」をなしに設定。
3)「スピーカーのプロパティ」で「スピーカー」をミュートにする。

測定法b <条件>
1) デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。

<Windows XP>
JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)
OSはWindows® XP Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブ、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています(その他の構成オプションは選択していない状態)。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b共通条件 <条件>
1) 電源設定をECOモードに設定する。
2)「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ低下アラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ低下アラーム」を無効にする。
3)「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ切れアラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ切れアラーム」を無効にする。
4) LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定する。
測定法a:輝度8段階中下から2段目。
測定法b:輝度8段階中下から1段目。
5)「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
6)「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定する。
7)「デバイスマネージャの」の「USBコントローラ」を無効にする。

測定法a <条件>
1) 動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2)「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目をすべて「なし」に設定。
3)「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」・「音量」・「デバイスの音量」・「ミュート(M)」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法b <条件>
1) デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。
2)「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る(I)」を「3分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。

◆タイプVL
JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。

<Windows 7>
JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)
OSはWindows® 7 Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブあり、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています。OSはWindows® 7 Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブの構成で測定しています(その他の構成オプションは選択していない状態)。
JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に準拠し、下記条件により測定しています。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a <条件>
1) 動画再生ソフトのWindows Media® Playerにて測定用動画ファイルを320×240のサイズで連続再生する。
2)「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「なし」に設定する。
3) 音量を「ミュート」に設定する。
4) LCDの輝度を下から2番目に設定する。
5) 30分放置後、測定を開始する。

測定法b <条件>
1)「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「3分後」に設定する。
2) LCDの輝度を最低に設定する。
3) 30分放置後、測定を開始する。

測定法a、b <共通条件>
1) パフォーマンスオプションの視覚効果を「パフォーマンスを優先する」に設定する。
2) システム構成ユーティリティから、「スタートアップタブ」→ "NECKeyboard" 以外のチェックをはずす。
3)「スクリーンセーバーの設定」を「スクリーンセーバー(S)」:「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
4) "システムとセキュリティ"の "Windows Update"の "設定の変更"で、>「更新プログラムを確認しない」に設定する。
5) Windows ファイアーウォールを「無効」に設定する。
6) 壁紙を白に設定する。
7) 電源オプションのプランを「ECO」に設定する。
8)「ディスプレイを暗くする」「ディスプレイの電源を切る」「コンピューターをスリープ状態にする」すべてなしに設定する。
9) デスクトップアイコンとデスクトップガジェットの表示をしない。
10) 言語バーを表示しないに設定する。
11) タスクバーを自動的に隠すに設定する。
12) "アクションセンター" の "アクションセンターの設定を変更" で、すべてのチェックを外す。
13) "ハードディスクのプロパティ" の "ツール" の "最適化" の "デフラグツール" の "スケジュールの変更(スケジュールの構成)" の「スケジュールに従って実行する」のチェックをはずす。
14) 以下のサービスの「スタートアップの種類」を無効に設定し、再起動する。
Windows Defender
Windows Firewall
Windows Update
15) 電源オプションの詳細設定を、以下の設定にする。

「復帰後のパスワードを必要にする」:「はい」
「ハードディスク」
「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」:「なし」
「デスクトップの背景の設定」
「スライドショー」:「一時停止」
「ワイヤレスアダプタの設定」
「省電力モード」:「省電力(高)」
「スリープ」
「次の時間が経過後スリープする」:「なし」
「ハイブリッドスリープを許可する」:「オフ」
「次の時間が経過後休止状態にする」:「なし」
「スリープ解除タイマーの許可」:「無効」
「USB設定」
「USBのセレクティブサスペンドの設定」:無効
「電源ボタンとカバー」
「カバーを閉じたときの操作」:「何もしない」
「電源ボタンの操作」:「何もしない」
「PCI Express」
「リンク状態の電源管理」:「最大限の省電力」
「プロセッサの電源管理」
「最小プロセッサの状態」:「5%」
「システムの冷却ポリシー」:「パッシブ」
「最大プロセッサの状態」:「50%」
「ディスプレイ」
「次の時間の経過後、ディスプレイを暗くする」:「0分」
「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」:「なし」
「ディスプレイの明るさ」:「0%」
「ディスプレイ暗転時の明るさ」:「0%」
「マルチメディアの設定」
「メディアを共有するタイミング」:「コンピューターのスリープを許可します」
「ビデオの再生時」:「省電力の最適化」
「バッテリ」
「バッテリ切れの操作」:「シャットダウン」
「バッテリ低下のレベル」:「0%」
「バッテリ切れのレベル」:「5%」
「バッテリ低下の通知」:「オフ」
「バッテリ低下の操作」:「何もしない」
「省電源移行バッテリレベル」:「0%」

<Windows XP>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® XP Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB、DVDスーパーマルチドライブ、ディスプレイにWXGA LCDを選択した構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b共通条件 <条件>

1）電源設定をECOモードに設定する。
2）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ低下アラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ低下アラーム」を無効にする。
3）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ切れアラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ切れアラーム」を無効にする。
4）LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定する。
   測定法a:輝度8段階中下から2段目。
   測定法b:輝度8段階中下から1段目。
5）「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定する。
7）「デバイスマネージャ」の「USBコントローラ」を無効にする。

測定法a <条件>

1）動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2）「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目をすべて「なし」に設定。
3）「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」・「音量」・「デバイスの音量」・「ミュート（M）」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法b <条件>

1）デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。
2）「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る (I)」を「3分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。

◆タイプVA、タイプVR
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。

<Windows 7>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® 7 Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB(VA)、HDD 160GB(VR)、DVDスーパーマルチドライブの構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）に準拠し、下記条件により測定しています。
駆動時間＝（測定法a＋測定法b)/2

測定法a ＜条件＞

1）動画再生ソフトのWindows Media® Playerにて測定用動画ファイルを320×240のサイズで連続再生する。
2）「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「なし」に設定する。
3）音量を「ミュート」に設定する。
4）LCDの輝度を下から１番目に設定する。
5）30分放置後、測定を開始する。

測定法b ＜条件＞

1）「電源オプションのプロパティ」の「ハードディスク」項目の「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」を「3分後」に設定する。
2）LCDの輝度を最低に設定する。
3）30分放置後、測定を開始する。

測定法a、b ＜共通条件＞

1）パフォーマンスオプションの視覚効果を「パフォーマンスを優先する」に設定する。
2）システム構成ユーティリティから、「スタートアップタブ」→“NECKeyboard”以外のチェックをはずす。
3）「スクリーンセーバーの設定」を「スクリーンセーバー(S)」:「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
4）“システムとセキュリティ”の“Windows Update”の“設定の変更”で、＞「更新プログラムを確認しない」に設定する。
5）Windows ファイアーウォールを「無効」に設定する。
6）壁紙を白に設定する。
7）電源オプションのプランを「ECO」に設定する。
8）「ディスプレイを暗くする」「ディスプレイの電源を切る」「コンピューターをスリープ状態にする」すべてなしに設定する。
9）デスクトップアイコンとデスクトップガジェットの表示をしない。
10）言語バーを表示しないに設定する。
11）タスクバーを自動的に隠すに設定する。

12）“アクションセンター” の “アクションセンターの設定を変更” で、すべてのチェックを外す。
13）“ハードディスクのプロパティ” の “ツール” の “最適化” の “デフラグツール” の “スケジュールの変更（スケジュールの構成）” の「スケジュールに従って実行する」のチェックをはずす。
14）以下のサービスの「スタートアップの種類」を無効に設定し、再起動する。
Windows Defender
Windows Firewall
Windows Update
15）電源オプションの詳細設定を、以下の設定にする。

「復帰後のパスワードを必要にする」:「はい」
「ハードディスク」
　「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」:「なし」
「デスクトップの背景の設定」
　「スライドショー」:「一時停止」
「ワイヤレスアダプタの設定」
　「省電力モード」:「省電力（高）」
「スリープ」
　「次の時間が経過後スリープする」:「なし」
　「ハイブリッドスリープを許可する」:「オフ」
　「次の時間が経過後休止状態にする」:「なし」
　「スリープ解除タイマーの許可」:「無効」
「USB設定」
　「USBのセレクティブサスペンドの設定」:無効
「電源ボタンとカバー」
　「カバーを閉じたときの操作」:「何もしない」
　「電源ボタンの操作」:「何もしない」
「PCI Express」
　「リンク状態の電源管理」:「最大限の省電力」
「プロセッサの電源管理」
　「最小プロセッサの状態」:「5%」
　「システムの冷却ポリシー」:「パッシブ」
　「最大プロセッサの状態」:「50%」
「ディスプレイ」
　「次の時間の経過後、ディスプレイを暗くする」:「0分」
　「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」:「なし」
　「ディスプレイの明るさ」:「0%」
　「ディスプレイ暗転時の明るさ」:「0%」
「マルチメディアの設定」
　「メディアを共有するタイミング」:「コンピューターのスリープを許可します」
　「ビデオの再生時」:「省電力の最適化」
「バッテリ」
　「バッテリ切れの操作」:「シャットダウン」
　「バッテリ低下のレベル」:「0%」
　「バッテリ切れのレベル」:「5%」
　「バッテリ低下の通知」:「オフ」
　「バッテリ低下の操作」:「何もしない」
　「省電源移行バッテリレベル」:「0%」

<Windows XP>
JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）
OSはWindows® XP Professional 正規版、メモリ1GB、SSD 64GB(VA)、HDD 160GB(VR)、DVDスーパーマルチドライブの構成で測定しています（その他の構成オプションは選択していない状態）。
駆動時間=(測定法a+測定法b)/2

測定法a、b共通条件 <条件>
1）電源設定をECOモードに設定する。
2）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ低下アラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ低下アラーム」を無効にする。
3）「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリ切れアラーム」・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリ切れアラーム」を無効にする。
4）LCD輝度:測定法a に於いて20cdを下回らない値に設定する。
測定法a、b共通:輝度8段階中下から1段目。
5）「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。
6）「電源オプション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをスリープ状態にする」を共になしに設定する。

測定法a <条件>

1）動画再生ソフト:Windows Media® Player にて連続再生。
2)「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目をすべて「なし」に設定。
3)「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」・「音量」・「デバイスの音量」・「ミュート（M)」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法b <条件>

1）デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。
2)「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリ使用」の項目の 「ハードディスクの電源を切る(I)」を「3分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。

光学ドライブ仕様一覧

	光学ドライブ*100*101 媒体	ブルーレイディスクドライブ*102*103*104*105*106	DVDスーパーマルチドライブ*102*103*105	DVD-ROM*105
読み込み	CD-ROM	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-Video	最大4倍速	最大4倍速	最大4倍速
	DVD-R(1層)	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-R(2層)	最大6倍速*109	最大6倍速*109	最大6倍速*109
	DVD+R(1層)	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R(2層)	最大6倍速	最大6倍速	最大6倍速
	DVD-RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM	最大5倍速*112	最大5倍速*112	最大5倍速*112
	BD-ROM	最大6倍速	−	
	BD-R(1層)	最大6倍速*114	−	
	BD-R(2層)	最大4倍速*114	−	
	BD-RE(1層)	最大4倍速	−	
	BD-RE(2層)	最大4倍速	−	
書き込み／書き換え	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	−
	CD-RW	最大10倍速	最大10倍速	−
	DVD-R(1層)	最大8倍速*108	最大8倍速*108	−
	DVD-R(2層)	最大4倍速*110	最大4倍速*110	−
	DVD+R(1層)	最大8倍速	最大8倍速	−
	DVD+R(2層)	最大4倍速	最大4倍速	−
	DVD-RW	最大6倍速*111	最大6倍速*111	−
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	−
	DVD-RAM	最大5倍速*112*113	最大5倍速*112*113	−
	BD-R(1層)	最大6倍速*114	−	
	BD-R(2層)	最大4倍速*114	−	
	BD-RE(1層)	最大2倍速*115	−	
	BD-RE(2層)	最大2倍速*115	−	

*100 ： メディアの種類、フォーマット形式によっては記載の速度が出ない場合があります。
*101 ： コピーコントロールCDなど、一部の音楽CDの作成および再生ができない場合があります。
*102 ： 書き込みツール「Roxio Creator LJB」が添付されます。
*103 ： バッファアンダーランエラー防止機能付きです。
*104 ： ブルーレイディスクタイトルは著作権保護の有無にかかわらず再生はできません。
*105 ： DVDビデオ再生ツール「Corel® WinDVD」が添付されます。
*106 ： バックアップツール「Roxio BackOnTrack LE(災害リカバリ)」が添付されます。
*108 ： DVD-RはDVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
*109 ： 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み込みはサポートしていません。
*110 ： DVD-R(2層)書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。ただし追記には未対応です。
*111 ： DVD-RWはDVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
*112 ： DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2(片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。DVD-RAM Ver.1(片面2.6GB)はサポートしていません。また、Windows® XP標準でサポートされるフォーマットはFAT32のみです。なお、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出して使用してください。
*113 ： DVD-RAM12倍速メディアの書き込みはサポートしていません。
*114 ： BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
*115 ： BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応していません。

LAN

●規格概要

項目	規格概要
準拠規格	ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u、IEEE802.3ab
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	1000BASE-T使用時:1000Mbps
	100BASE-TX使用時:100Mbps
	10BASE-T使用時:10Mbps
伝送路	1000BASE-T使用時:UTPカテゴリ5e以上
	100BASE-TX使用時:UTPカテゴリ5
	10BASE-T使用時:UTPカテゴリ3または5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
ステーション台数	最大1024台/ネットワーク
ステーション間距離/ ネットワーク経路長※	1000BASE-T:最大約200m/ステーション間 100BASE-TX:最大約200m/ステーション間 10BASE-T:最大約500m/ステーション間 最大100m/セグメント
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD方式

※:リピータの台数など、条件によって異なります。

無線LAN(IEEE802.11a/b/g/n)

無線LAN(IEEE802.11a/b/g/n)は、2.4GHz無線LAN(IEEE802.11b/g/n)規格と5GHz無線LAN(IEEE802.11a/n)規格を切り替えて通信することができる無線LANです。それぞれの無線LAN規格の概要は以下の通りです。

●2.4GHz無線LAN(IEEE802.11b/g)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b ARIB STD-T66 ※4
通信モード	IEEE802.11gモード:54/48/36/24/18/12/9/6 (Mbpsモード)※1 IEEE802.11bモード:11/5.5/2/1 (Mbpsモード)※1
変調方式	OFDM方式(54/48/36/24/18/12/9/6Mbpsモード時) DS-SS方式(11/5.5/2/1Mbpsモード時)
無線チャンネル	1~11ch(アクティブスキャン) 12、13ch(パッシブスキャン)※5
周波数帯域	2.4GHz帯域(2.4~2.4835GHz)
セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES) WPA2-PSK(AES) WEP(鍵長64bit/128bit※2) IEEE802.1X

●5GHz無線LAN(IEEE802.11a)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11a ARIB STD-T71※4
通信モード	54/48/36/24/18/12/9/6 (Mbpsモード)※1
変調方式	OFDM方式
無線チャンネル	36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、108ch、112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch(パッシブスキャン)※5
周波数帯域	5GHz帯域(5.15~5.35GHz、5.47~5.725GHz)※3
セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES) WPA2-PSK(AES) WEP(鍵長64bit/128bit※2) IEEE802.1X

●2.4/5GHz無線LAN（IEEE802.11n）規格概要

項目		規格概要
準拠規格		IEEE802.11n、ARIB STD-T66※4、ARIB STD-T71※4
通信モード（送信時）	タイプVD、タイプVX、タイプVLの場合	20MHz時：130/117/104/78/52/39/26/13（Mbpsモード）※1 20MHz、Short GI有効時：144.44/130/115.56/86.67/57.78/43.33/28.89/14.44（Mbpsモード）※1 40MHz時：270/243/216/162/108/81/54/27（Mbpsモード）※1 40MHz、Short GI有効時：300/270/240/180/120/90/60/30（Mbpsモード）※1
	タイプVA、タイプVRの場合	20MHz時：65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5（Mbpsモード）※1 20MHz、Short GI有効時：72.22/65/57.78/43.33/28.89/21.67/14.44/7.22（Mbpsモード）※1 40MHz時：135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5（Mbpsモード）※1 40MHz、Short GI有効時：150/135/120/90/60/45/30/15（Mbpsモード）※1
通信モード（受信時）		20MHz時：130/117/104/78/52/39/26/13（Mbpsモード）※1 20MHz、Short GI有効時：144.44/130/115.56/86.67/57.78/43.33/28.89/14.44（Mbpsモード）※1 40MHz時：270/243/216/162/108/81/54/27（Mbpsモード）※1 40MHz、Short GI有効時：300/270/240/180/120/90/60/30（Mbpsモード）※1
変調方式		OFDM方式、MIMO方式
無線チャンネル		1～11ch（アクティブスキャン） 12、13ch（パッシブスキャン）※5 36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、108ch、112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch（パッシブスキャン）※5
周波数帯域		2.4GHz帯域（2.4～2.4835GHz） 5GHz帯域（5.15～5.35GHz、5.47～5.725GHz）※3
セキュリティ		WPA-PSK（AES）、WPA2-PSK（AES）、IEEE802.1X

※1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※2：ユーザーが設定可能な鍵長は、それぞれ40bit、104bitです。

※3：36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64chを利用した無線LANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。

※4：ARIBについての表記の説明は、『活用ガイド』の「本体の構成各部」のお使いの機種の 「無線LAN機能」の「使用上のご注意」をご覧ください。

※5：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

ご注意

(1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
(4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス［UltraCareサービス］対象機種に限り、当社の定めるサービス対象地域から日本への引取修理サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
http://121ware.com/navigate/rescue/ultracare/jpn/index.html
(7) 本製品の内蔵ハードディスク（またはSSD）にインストールされているOSおよび本製品に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本製品のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
(9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
(10) 本マニュアルに記載されている内容は、製作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

初版 2010年 10月

853-810602-394-A
Printed in Japan

本マニュアルは再生紙を使用しています。